一般廃棄物処理施設整備・運営事業

要 求 水 準 書

添　付　資　料

（案）

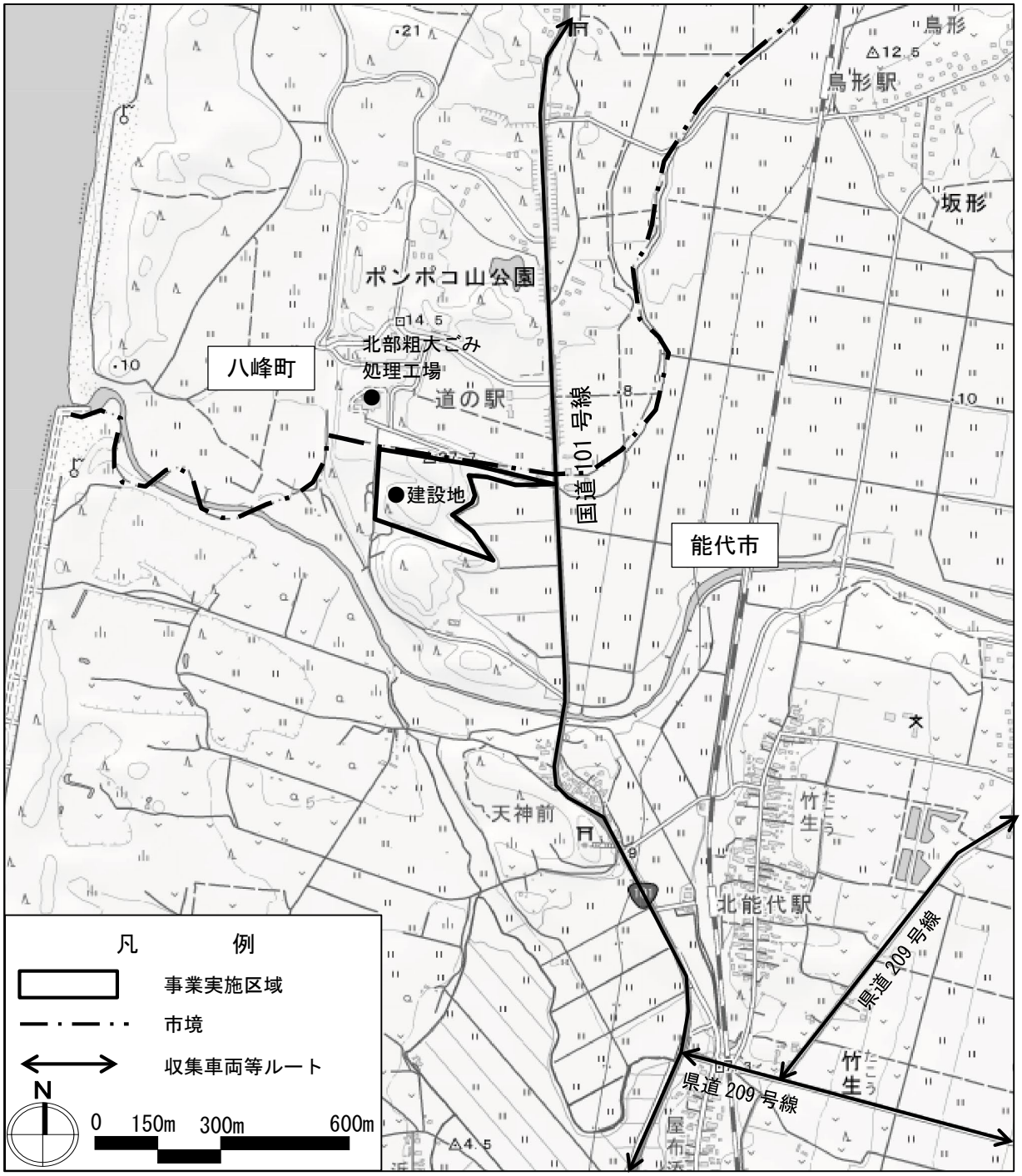
令和2年 11 月 20 日

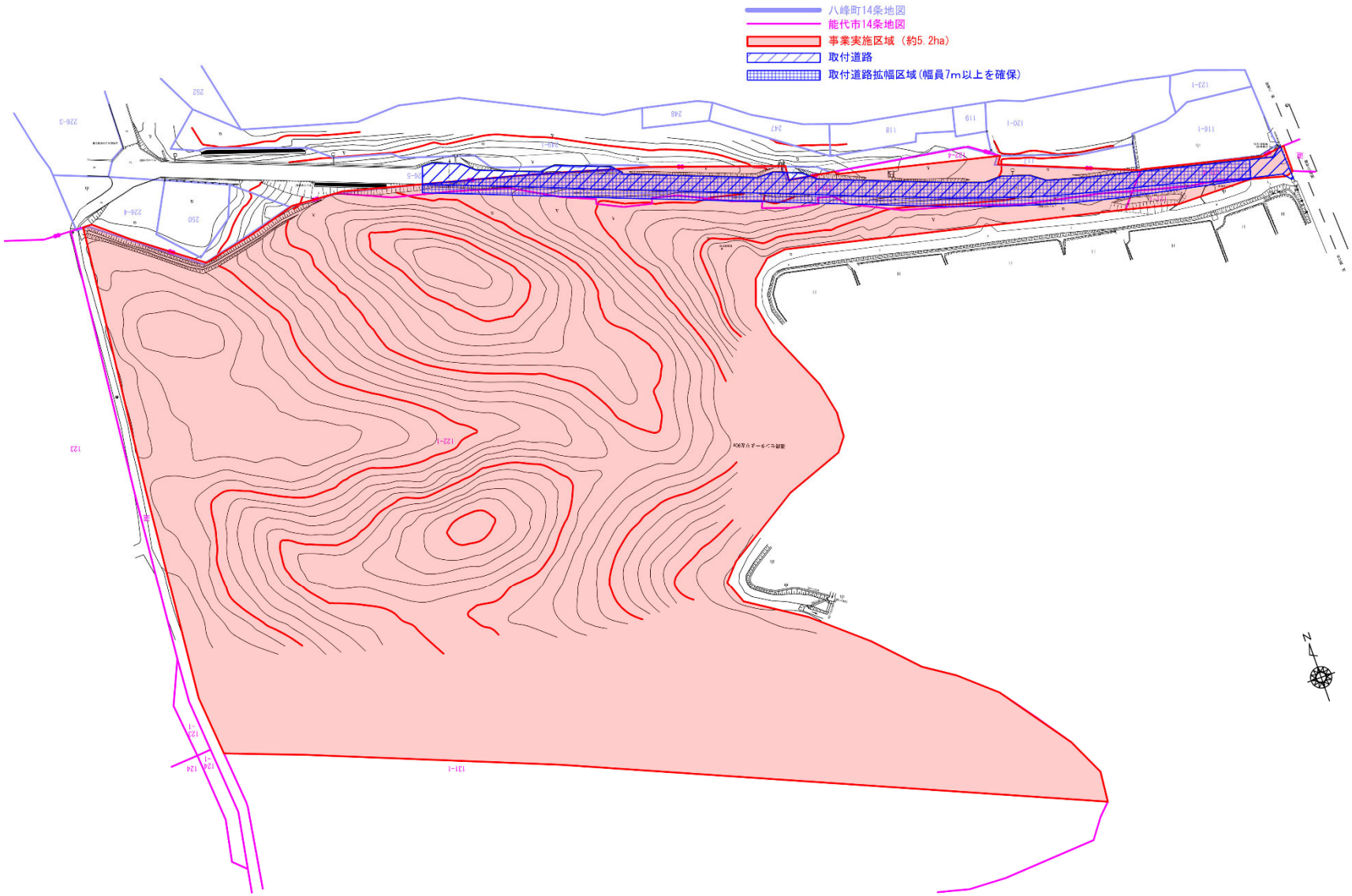
能代山本広域市町村圏組合

≪一般廃棄物処理施設整備・運営事業　要求水準書添付資料リスト≫

資料番号	資料名
添付資料-01	事業実施区域関連資料
添付資料-02	地質調査結果等
添付資料-03	ハザードマップ
添付資料-04	配置動線計画方針
添付資料-05	周辺インフラ整備状況
添付資料-06	地下水について
添付資料-07	不燃ごみ・粗大ごみの処理実績
添付資料-08	処理対象物別の計画ごみ処理量
添付資料-09	測定管理業務における測定項目・頻度
添付資料-10	施設見学者数の実績
添付資料-11	搬入出車両の仕様
添付資料-12	搬入車両台数について
添付資料-13	電柱移設案
添付資料-14	上水水質検査結果
添付資料-15	令和 37 年度までの将来ごみ量の推計値（可燃ごみ処理施設）

添付資料-01　事業実施区域関連資料


鳥形
鳥形駅
坂形
ポンポコ山公園
北部粗大ごみ
処理工場
道の駅
八峰町
建設地
国道101号線
能代市
天神前
竹生
北能代駅
県道209号線
屋布
凡　例
事業実施区域
市境
収集車両等ルート
N
0 150m 300m 600m

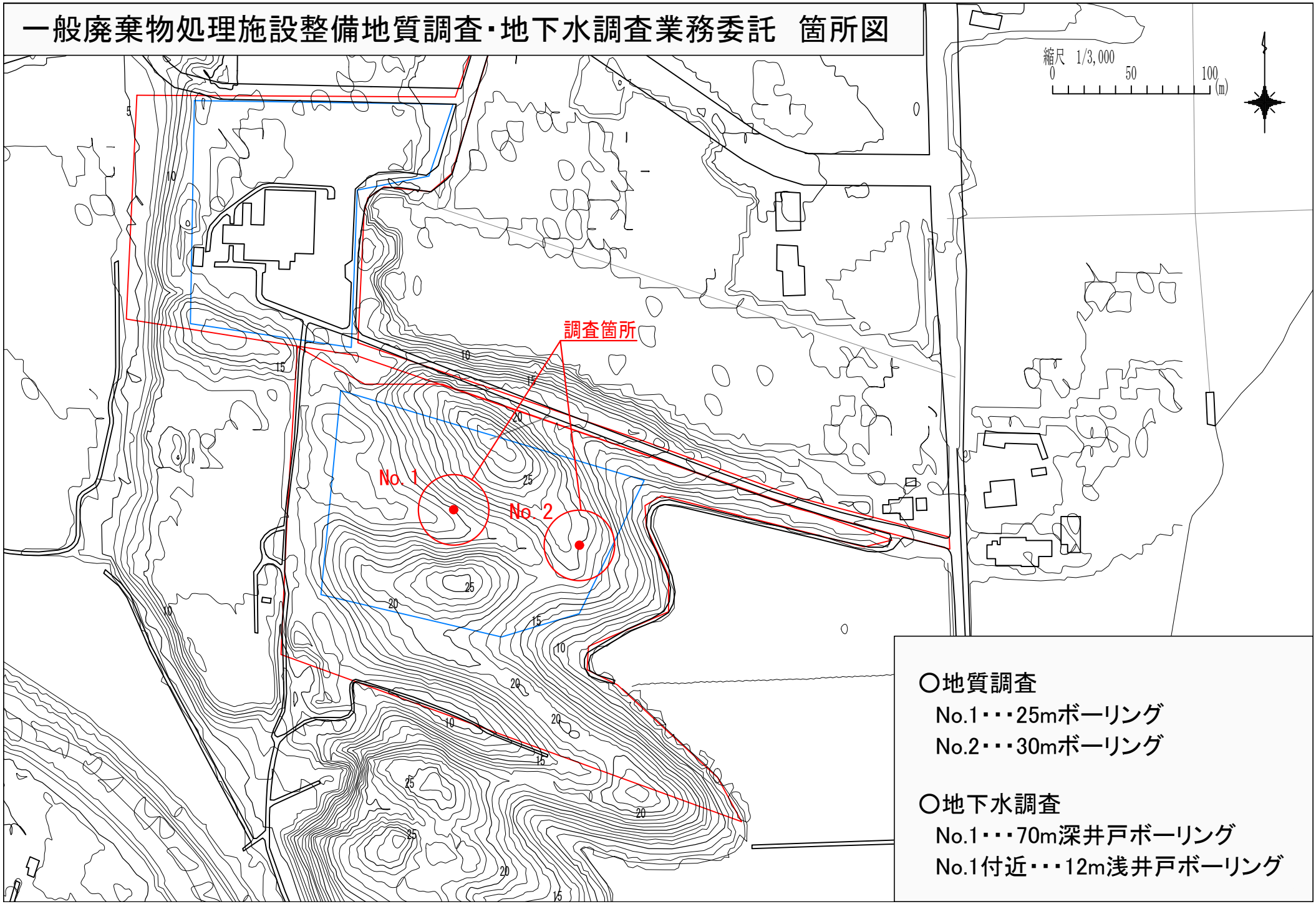

八峰町14条地図
能代市14条地図
事業実施区域（約5.2ha）
取付道路
取付道路拡幅区域(幅員7m以上を確保)
N

添付資料-02　地質調査結果等

建設地

地質・地下水調査位置図

一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　箇所図



○地質調査
No.1・・・25mボーリング
No.2・・・30mボーリング

○地下水調査
No.1・・・70m深井戸ボーリング
No.1付近・・・12m浅井戸ボーリング

建設地

ボーリング柱状図

ボーリング柱状図

調　査　名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託

ボーリングNo										

事業・工事名

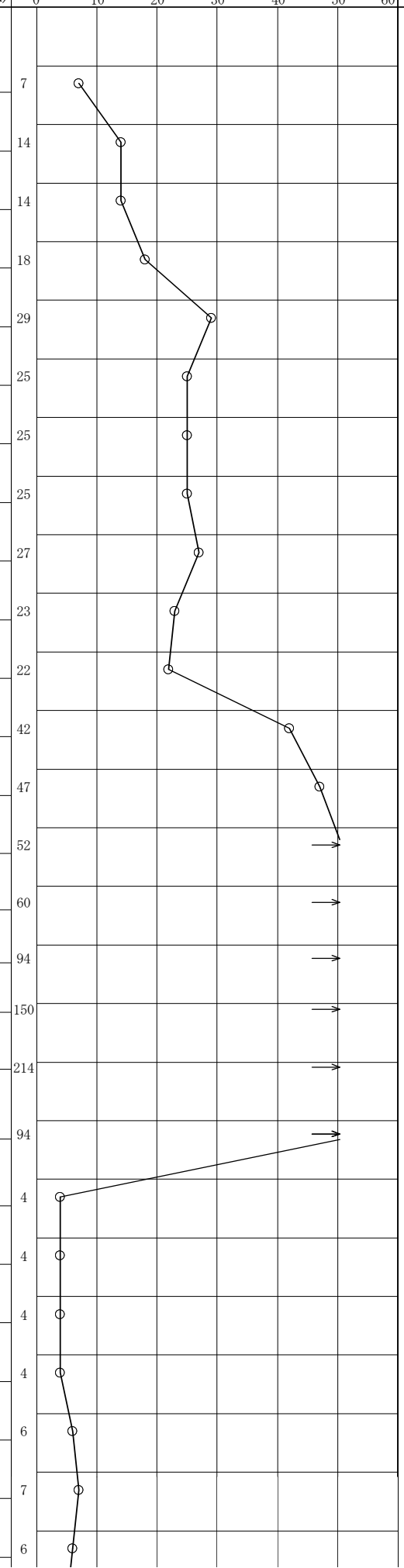
シートNo

ボーリング名	地質調査孔　No.1	調査位置	秋田県能代市竹生字天神谷地　地内							北緯	40°　15’　47.69”
発注機関	能代山本広域市町村圏組合			調査期間	令和　1年　9月　13日　～　1年　9月　20日					東経	140°　01’　32.24”
調査業者名	秋田ボーリング株式会社 電話（018-862-4691）	主任技師	池田幸雄	現場代理人		コア鑑定者	池田幸雄			ボーリング責任者	本間和彦
孔口標高	H=13.860m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直90° 水平0°	使用機種	試錐機	利根　TEC-1Z	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	53.45m								エンジン	ヤンマー　NFD-12	ポンプ	利根　機械内蔵型

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	13.36	0.50	0.50		表土	褐～暗褐			草根を混入するやや有機質な砂よりなる。	
1～10	3.86	9.50	10.00		中砂	灰褐			比較的均等粒子である。 中粒砂を主体とし、若干の細粒砂を伴う。 5.00m付近局部的に細粒土分のを混入する。 含水少位であるが、7.00m付近よりやや多くなる。	9/17 8.40 9/18 9.80
10～12	1.36	2.50	12.50		中砂	淡灰～暗青			細～中粒砂よりなり、含水中位～一部大である。 局部的に若干量の細粒土分を伴う。	
13～19	-5.94	7.30	19.80		砂礫	灰青			φ10～20mmの亜円～亜角礫を主体とし、φ30～40mmの礫を点在する。 所々φ50～70mmの礫を伴う。 局部的に礫分の少ない部分を挟む。 礫間の充填物は中～祖粒砂を主体とする。 含水大でやや逸泥がみられる。	
20～26					シルト	暗灰～青灰			比較的均質でやや粘性強い。 25.00m付近まで粘性強くやわらかく、以深やや砂質の傾向を示す。 含水中位～やや少ない。	

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	2	2	3	7／30	7
1.45～2.15	4	5	5	14／30	14
2.45～3.15	3	5	6	14／30	14
3.45～4.15	5	6	7	18／30	18
4.45～5.15	7	10	12	29／30	29
5.45～6.15	6	9	10	25／30	25
6.45～7.15	7	8	10	25／30	25
7.45～8.15	7	8	10	25／30	25
8.45～9.15	7	8	12	27／30	27
9.45～10.15	6	7	10	23／30	23
10.45～11.15	6	7	9	22／30	22
11.45～12.15	9	14	19	42／30	42
12.45～13.15	15	16	16	47／30	47
13.45～14.15	12	16	22／9	50／29	52
14.44～15.15	16	24	10／5	50／25	60
15.40～16.15	36	14／6		50／16	94
16.31～17.05	50			50／10	150
17.15～18.05	50／7			50／7	214
18.12～19.15	36	14／6		50／16	94
19.31～20.15	1	1	2	4／30	4
20.45～21.15	1	1	2	4／30	4
21.45～22.15	1	2	1	4／30	4
22.45～23.15	1	2	1	4／30	4
23.45～24.15	2	2	2	6／30	6
24.45～25.15	2	3	2	7／30	7
25.45～26.15	2	2	2	6／30	6
26.45～					



原位置試験

深度(m)	試験名および結果

試料採取

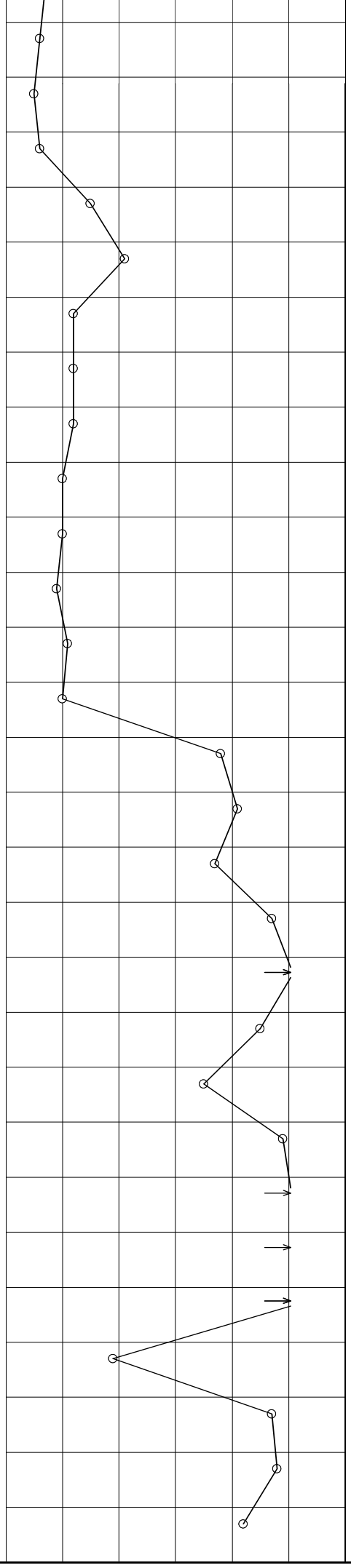
深度(m)	試料番号	採取方法	
9.15～9.45	P-9	Ⓐ	粒度
10.15～10.45	P-10	Ⓐ	粒度
11.15～11.45	P-11	Ⓐ	粒度
12.15～12.45	P-12	Ⓐ	粒度
13.15～13.45	P-13	Ⓐ	粒度
14.15～14.44	P-14	Ⓐ	粒度
15.15～15.40	P-15	Ⓐ	粒度
16.15～16.31	P-16	Ⓐ	粒度
17.05～17.15	P-17	Ⓐ	粒度
19.15～19.31	P-19	Ⓐ	粒度

室内試験（　）

掘進月日：9／14、9／17

26								
27								
28	-14.94	9.00	28.80					
29				軽石混じり細砂	暗灰青			細粒土分の混入の多い細砂で、所々φ2～10mmの軽石を混入する。
30	-17.14	2.20	31.00					
31								
32								
33				有機物混じりシルト	暗灰～暗灰褐			分解の進んだ黒色の有機物を混入する。 33.00m付近に薄層で細砂を挟む。 全般に含水少なく、粘性小さい。 38.00m以深混入物なく均質となる。
34								
35								
36								
37								
38	-24.84	7.70	38.70					
39								
40				砂礫	暗灰～暗灰褐			38.80m付近まで粗砂からなる。 φ10～40mmの角～亜角礫を主体とし、φ50～60mmの礫を点在する。 礫間の充填物は中～粗粒砂主体である。 43.80～44.30m間礫分の混入少なく、粗砂が優勢しやや緩い。 含水大でやや逸泥がみられる。
41								
42								
43								
44	-30.84	6.00	44.70					
45								
46				細砂	灰褐			比較的均等粒子である。 深度方向に密度を増す。 所々弱固結状を呈す。 含水少位である。
47								
48								
49	-35.64	4.80	49.50					
50	-36.64	1.00	50.50	砂質シルト	褐			砂分の混入多くかたい。
51	-37.14	0.50	51.00	砂礫	暗灰			φ40mm以下の角～亜角礫よりなり、粗砂が充填する。
52				細砂	黄灰～灰褐			比較的均等粒子である。 僅かにφ10mm程度の亜円礫を混入する。
53	-39.59	2.45	53.45					

26.15	2	2	2	6/30	6
26.45 27.15	1	2	2	5/30	5
27.45 28.15	2	2	2	6/30	6
28.45 29.15	4	4	7	15/30	15
29.45 30.15	5	7	9	21/30	21
30.45 31.15	4	3	5	12/30	12
31.45 32.15	3	3	6	12/30	12
32.45 33.15	3	4	5	12/30	12
33.45 34.15	3	3	4	10/30	10
34.45 35.15	3	4	3	10/30	10
35.45 36.15	3	3	3	9/30	9
36.45 37.15	3	4	4	11/30	11
37.45 38.15	3	3	4	10/30	10
38.45 39.15	10	10	18	38/30	38
39.45 40.15	17	11	13	41/30	41
40.45 41.15	14	12	11	37/30	37
41.45 42.15	14	16	17	47/30	47
42.45 43.15	20	18	12/6	50/26	58
43.41 44.15	7	18	20	45/30	45
44.45 45.15	7	12	16	35/30	35
45.45 46.15	10	15	24	49/30	49
46.45 47.15	11	18	21/7	50/27	56
47.42 48.15	11	20	19/6	50/26	58
48.41 49.15	15	35		50/20	75
49.35 50.15	5	6	8	19/30	19
50.45 51.15	12	16	19	47/30	47
51.45 52.15	12	16	20	48/30	48
52.45 53.15	9	13	20	42/30	42
53.45					



9/18

9/19

9/20

ボーリング柱状図

調　査　名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託

ボーリングNo										

事業・工事名

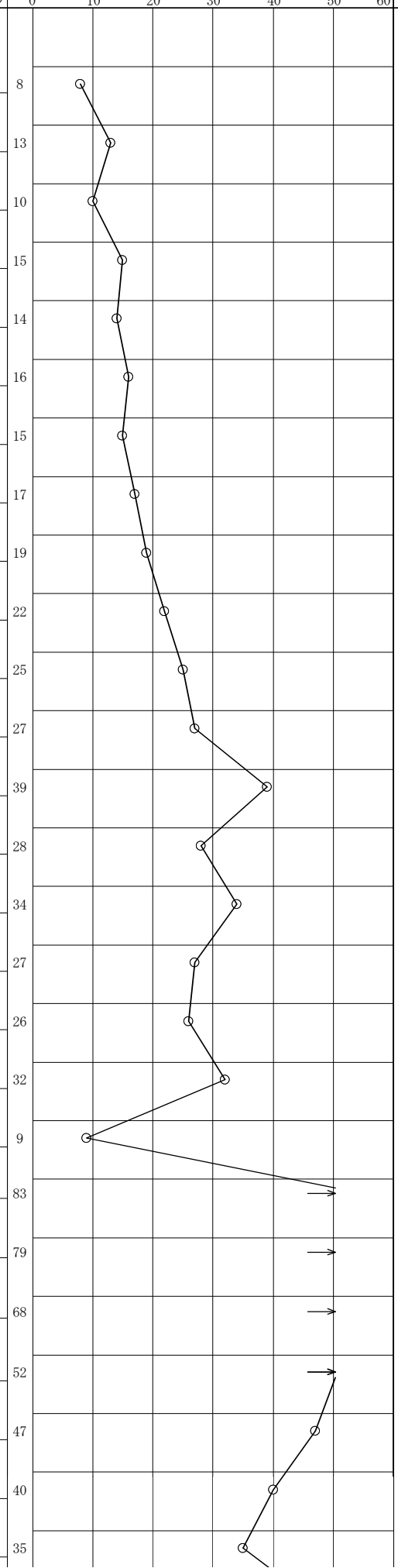
シートNo

ボーリング名	地質調査孔　No.2	調査位置	秋田県能代市竹生字天神谷地　地内							北緯	40°15’44.02”
発注機関	能代山本広域市町村圏組合			調査期間	令和 1年 9月 5日 ～ 1年 9月 13日					東経	140°01’35.46”
調査業者名	秋田ボーリング株式会社 電話（018-862-4691）	主任技師	池田幸雄	現場代理人		コア鑑定者	池田幸雄			ボーリング責任者	本間和彦
孔口標高	H=19.360m	角度	180°上 90° 下0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直90° 水平0°	使用機種	試錐機	利根　TEC-1Z	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	60.45m								エンジン	ヤンマー　NFD-12	ポンプ	利根　機械内蔵型

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	18.56	0.80	0.80		表土	暗褐			草根を混入するやや有機質な砂よりなる。	
1～15	3.56	15.00	15.80		中砂	灰褐～褐			比較的均等粒子である。 中粒砂を主体とし、若干の細粒砂を伴う。 含水少位であるが、13.00m付近より中位となる。	9/7 13.00 ▽ 9/10 14.40 ▽
16～17	3.56	1.40	17.20		細砂	淡灰			細粒砂を主体とし、中粒砂を少量混入する。 含水中位である。	
18	2.16	1.30	18.50		細砂	暗青灰			細粒砂を主体とし、微粒砂を伴う。 含水量少位～中位である。。	
19	0.86	1.30	19.80		シルト	暗青灰			φ5mm程度の礫を混入し、所々細粒砂を薄く挟む。	
20～24	-0.44	5.00	24.80		砂礫	暗青灰			φ10～20mmの亜円礫を主体とし、φ30～40mmの礫を点在する。 礫間の充填物は中～粗粒砂を主体とする。 局部的に礫の混入量少なく、礫混じり中砂様を呈す部分を挟む。 含水大でやや逸泥がみられる。	
25～26	-5.44	1.60	26.40		礫混じり細砂	暗青灰～暗灰			φ5～20mmの礫を混入する。 細粒砂主体で、含水少位～中位である。。	

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	2	3	3	8／30	8
1.45 / 2.15	3	5	5	13／30	13
2.45 / 3.15	3	4	3	10／30	10
3.45 / 4.15	5	5	5	15／30	15
4.45 / 5.15	4	5	5	14／30	14
5.45 / 6.15	5	5	6	16／30	16
6.45 / 7.15	4	5	6	15／30	15
7.45 / 8.15	4	6	7	17／30	17
8.45 / 9.15	5	6	8	19／30	19
9.45 / 10.15	6	7	9	22／30	22
10.45 / 11.15	7	8	10	25／30	25
11.45 / 12.15	7	9	11	27／30	27
12.45 / 13.15	8	13	18	39／30	39
13.45 / 14.15	8	9	11	28／30	28
14.45 / 15.15	9	11	14	34／30	34
15.45 / 16.15	8	9	10	27／30	27
16.45 / 17.15	7	9	10	26／30	26
17.45 / 18.15	9	10	13	32／30	32
18.45 / 19.15	3	3	3	9／30	9
19.45 / 20.15	25	25／8		50／18	83
20.33 / 21.15	27	23／9		50／19	79
21.34 / 22.15	19	27	4／2	50／22	68
22.37 / 23.15	18	16	16／9	50／29	52
23.44 / 24.15	17	16	14	47／30	47
24.45 / 25.15	10	12	18	40／30	40
25.45 / 26.15	9	10	16	35／30	35
26.45					

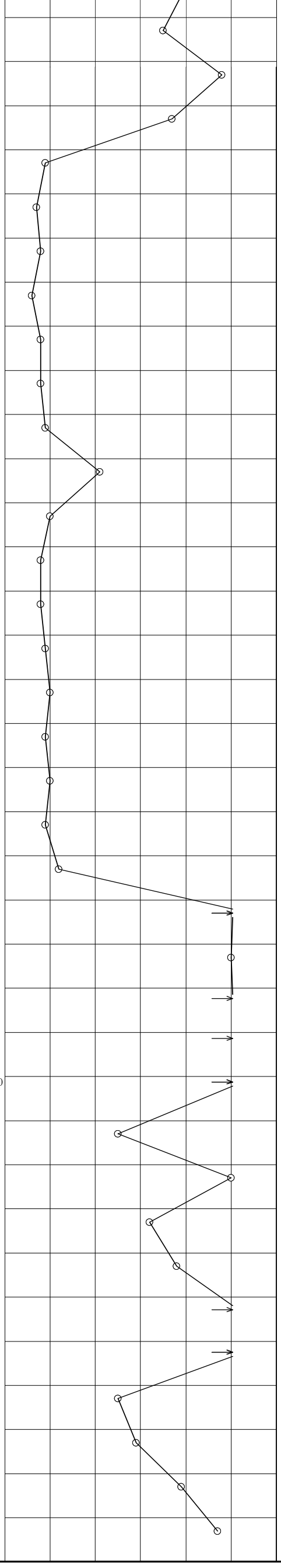


原位置試験 深度(m)	試験名および結果

試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
				9/5
				9/6

-7.04	1.60	26.40		細砂	暗灰		細粒砂主体で、含水少位～中位である。。
-8.84	1.80	28.20		細砂	暗青灰		比較的均等粒子な細粒砂よりなる。 局部的にφ2～5mmの礫を点在する。 含水中位である。
-9.64	0.80	29.00		礫混じり細砂	暗青灰		φ5～10mmの亜円礫をランダムに混入する。。 含水中位である
-15.84	6.20	35.20		シルト	暗灰		比較的均質でやや粘性強い。 含水少なく細粒砂を若干混入する。
-17.04	1.20	36.40		軽石混じりシルト	暗灰		やや砂がちなシルトよりなる。 所々細かい軽石を混入する。
-20.84	3.80	40.20		シルト	暗灰～青灰		比較的均質でやや粘性強い。 含水中位～やや少ない。
-22.64	1.80	42.00		シルト	暗灰褐		所々木片および有機物を混入する。 粘性・含水とも中位である。
-25.64	3.00	45.00		シルト	暗青灰～灰褐		比較的均質であるが、やや色調の変化が大きい。 粘性・含水とも中位である。
-26.64	1.00	46.00		シルト混じり細砂	暗青灰		細粒土分及び有機物を伴う。 含水中位である。
-31.44	4.80	50.80		砂礫	暗灰青		φ10～30mmの亜円～亜角礫が主体である。 礫間の充填物は細～中粒砂主体で細粒土分を伴う。 含水大で逸泥がみられる。
-31.94	0.50	51.30		中砂	暗灰		細粒土分の混入多く、含水中位である。
-32.64	0.70	52.00		シルト	灰褐		やや砂分を伴う。
-33.24	0.60	52.60		礫混じり細砂	灰褐		φ5mm程度の亜円礫を混入する。
-37.14	3.90	56.50		細砂	灰褐		比較的均等粒子な微～細粒砂よりなる。 若干量の細粒土分を伴う。 含水少位である。
-41.09	3.95	60.45		シルト	暗灰		全般に均質でかたい。 弱固結状を呈すが、指圧で崩れる。 下層部やや砂質の傾向強くなる。 全般に含水少ない

26.15	9	10	16	35/30	35
26.45 / 27.15	13	16	19	48/30	48
27.45 / 28.15	13	16	8	37/30	37
28.45 / 29.15	3	3	3	9/30	9
29.45 / 30.15	2	2	3	7/30	7
30.45 / 31.15	2	3	3	8/30	8
31.45 / 32.15	2	2	2	6/30	6
32.45 / 33.15	2	3	3	8/30	8
33.45 / 34.15	2	3	3	8/30	8
34.45 / 35.15	3	3	3	9/30	9
35.45 / 36.15	5	7	9	21/30	21
36.45 / 37.15	3	3	4	10/30	10
37.45 / 38.15	2	3	3	8/30	8
38.45 / 39.15	2	3	3	8/30	8
39.45 / 40.15	3	3	3	9/30	9
40.45 / 41.15	3	3	4	10/30	10
41.45 / 42.15	3	3	3	9/30	9
42.45 / 43.15	3	3	4	10/30	10
43.45 / 44.15	3	3	3	9/30	9
44.45 / 45.15	3	4	5	12/30	12
45.45 / 46.15	15	16	19/9	50/29	52
46.44 / 47.15	15	12	23	50/30	50
47.45 / 48.15	29	21/7		50/17	88
48.32 / 49.05	33	17/7		50/17	88
49.22 / 50.05	33	17/5		50/15	100
50.20 / 51.15	12	8	5	25/30	25
51.45 / 52.15	16	17	17	50/30	50
52.45 / 53.15	7	10	15	32/30	32
53.45 / 54.15	12	12	14	38/30	38
54.45 / 55.15	13	22	15/7	50/27	56
55.42 / 56.15	19	31/9		50/19	79
56.34 / 57.15	7	9	9	25/30	25
57.45 / 58.15	8	10	11	29/30	29
58.45 / 59.15	10	12	17	39/30	39
59.45 / 60.15	9	15	23	47/30	47
60.45					



9/7
9/9
9/10
9/11
9/12
9/13

建設地

土質試験データ（地質調査 No1）

土質試験結果一覧表（基礎地盤）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　整理年月日　2019 年 10 月 13 日

整理担当者　桜田　光

	試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15～-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15～-10.45m	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15～-11.45m	地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15～-12.45m	地質調査孔No,1 P-13 GL-13.15～-13.45m	地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15～-14.44m
一般	湿潤密度 ρ_t g/cm³						
	乾燥密度 ρ_d g/cm³						
	土粒子の密度 ρ_s g/cm³						
	自然含水比 w_n %						
	間隙比 e						
	飽和度 S_r %						
粒度	石分（75mm以上）%						
	礫分[1)]（2～75mm）%	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4	38.8
	砂分[1)]（0.075～2mm）%	92.6	93.2	93.9	94.4	32.4	55.0
	シルト分[1)]（0.005～0.075mm）%	} 7.4	} 6.8	} 6.1	} 5.6	} 3.2	} 6.2
	粘土分[1)]（0.005mm未満）%						
	最大粒径 mm	2	2	2	2	26.5	26.5
	均等係数 U_c	2.45	2.55	2.33	2.58	19.3	13.8
	50 % 粒径 mm	0.25	0.26	0.26	0.29	3.8	0.71
	10 % 粒径 mm	0.11	0.11	0.12	0.12	0.28	0.13
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %						
	塑性限界 w_p %						
	塑性指数 I_p						
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	砂質礫	細粒分まじり礫質砂
	分類記号	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(GS)	(SG-F)
圧密	試験方法						
	圧縮指数 C_c						
	圧密降伏応力 p_c kN/m²						
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m²						
せん断	試験条件						
	全応力 c kN/m²						
	全応力 φ °						
	有効応力 c' kN/m²						
	有効応力 φ' °						
	20% 粒径 mm	0.15	0.16	0.17	0.18	1.10	0.20

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m²　0.0102kgf/cm²]

土質試験結果一覧表（基礎地盤）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　整理年月日　2019 年 10 月 13 日

整理担当者　桜田　光

	試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15～-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15～-16.31m	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05～-17.15m	地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15～-19.31m		
一般	湿潤密度 ρ_t g/cm³						
	乾燥密度 ρ_d g/cm³						
	土粒子の密度 ρ_s g/cm³						
	自然含水比 w_n %						
	間隙比 e						
	飽和度 S_r %						
粒度	石分（75mm以上）%						
	礫分[1]（2～75mm）%	55.6	57.2	39.4	65.2		
	砂分[1]（0.075～2mm）%	38.0	38.3	55.6	29.5		
	シルト分[1]（0.005～0.075mm）%	} 6.4	} 4.5	} 5.0	} 5.3		
	粘土分[1]（0.005mm未満）%						
	最大粒径 mm	26.5	19	26.5	37.5		
	均等係数 U_c	28.6	20.6	13.6	69.3		
	50 % 粒径 mm	2.6	2.6	0.81	5.5		
	10 % 粒径 mm	0.14	0.18	0.14	0.14		
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %						
	塑性限界 w_p %						
	塑性指数 I_p						
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり砂質礫	砂質礫	細粒分まじり礫質砂	細粒分まじり砂質礫		
	分類記号	(GS-F)	(GS)	(SG-F)	(GS-F)		
圧密	試験方法						
	圧縮指数 C_c						
	圧密降伏応力 p_c kN/m²						
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m²						
せん断	試験条件						
	全応力 c kN/m²						
	全応力 φ °						
	有効応力 c' kN/m²						
	有効応力 φ' °						
	20% 粒径 mm	0.29	0.42	0.21	0.24		

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

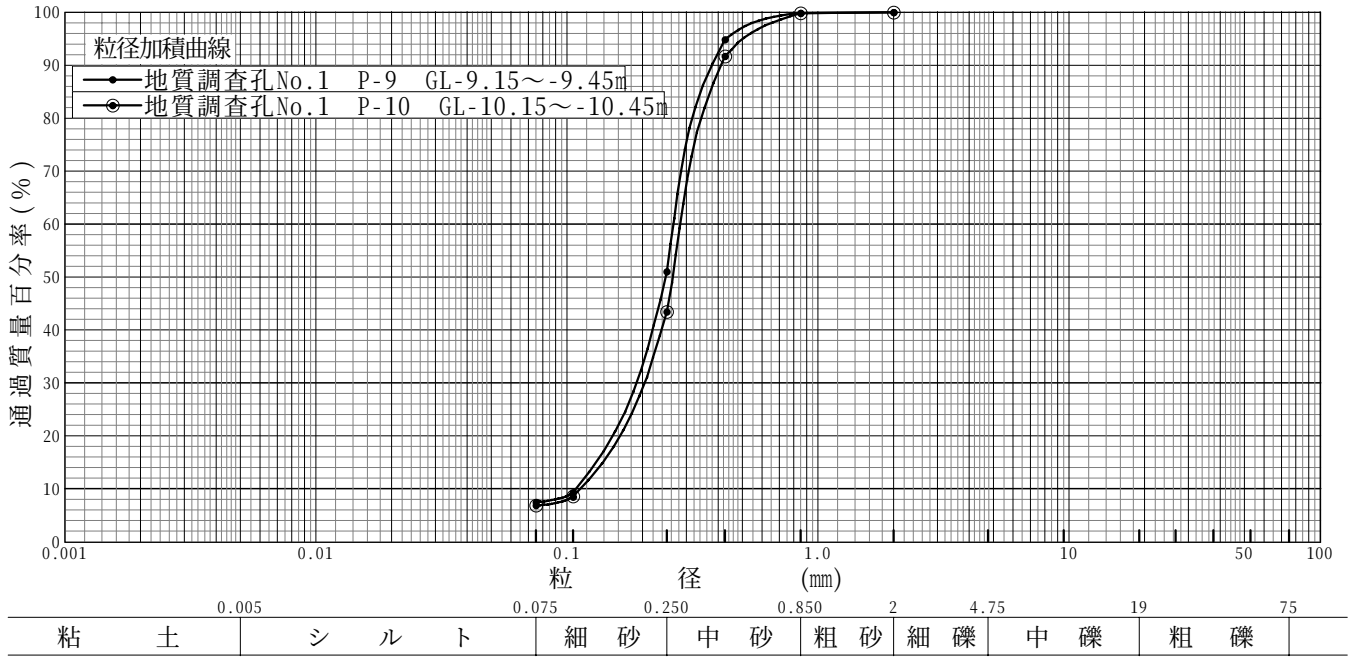
[1kN/m²　0.0102kgf/cm²]

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）	

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 12 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15～-9.45m		地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15～-10.45m		試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15～-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15～-10.45m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %		
	75		75		中礫分 %		
	53		53		細礫分 %		
	37.5		37.5		粗砂分 %	0.1	0.2
	26.5		26.5		中砂分 %	48.9	56.4
	19		19		細砂分 %	43.6	36.6
	9.5		9.5		シルト分 %	} 7.4	} 6.8
	4.75		4.75		粘土分 %		
	2	100.0	2	100.0	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	100.0
	0.85	99.9	0.85	99.8	425μmふるい通過質量百分率 %	94.8	91.7
	0.425	94.8	0.425	91.7	75μmふるい通過質量百分率 %	7.4	6.8
	0.250	51.0	0.250	43.4	最大粒径 mm	2	2
	0.106	9.3	0.106	8.5	60 % 粒径 D_{60} mm	0.27	0.28
	0.075	7.4	0.075	6.8	50 % 粒径 D_{50} mm	0.25	0.26
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.19	0.20
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.11	0.11
					均等係数 U_c	2.45	2.55
					曲率係数 U_c'	1.22	1.30
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	0.15	0.16



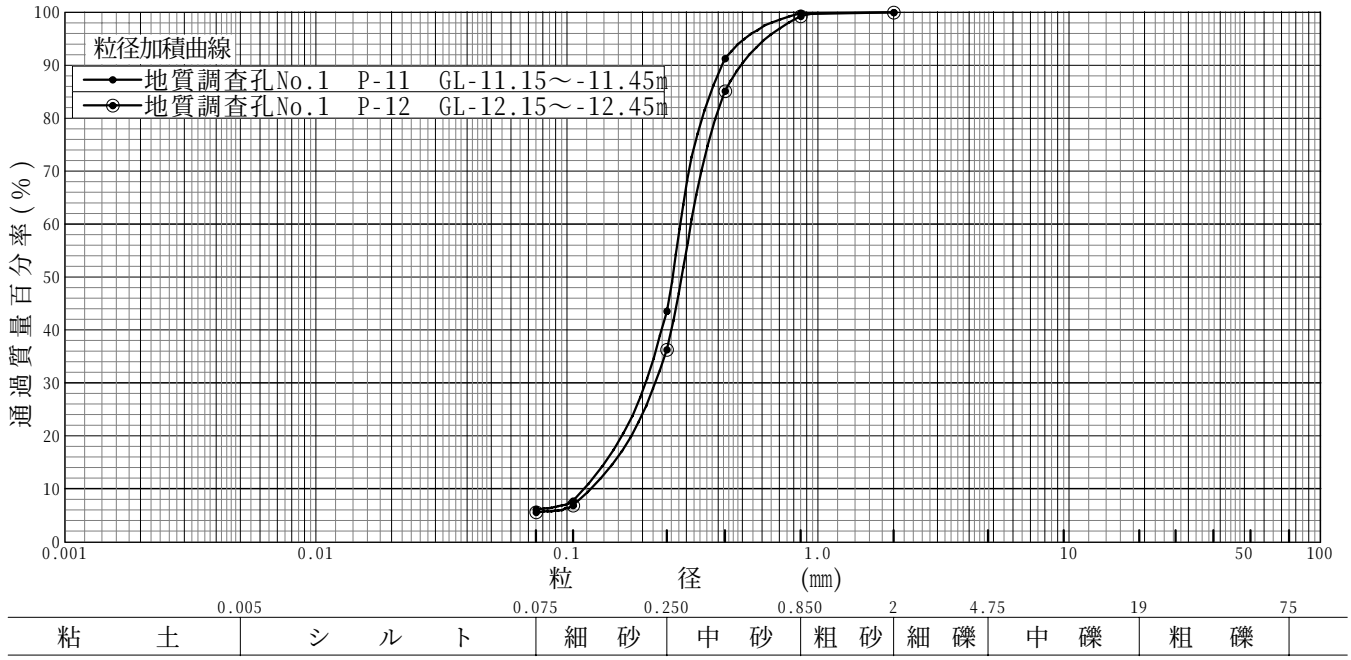
特記事項

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 12 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15～-11.45m		地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15～-12.45m		試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15～-11.45m	地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15～-12.45m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %		
	75		75		中礫分 %		
	53		53		細礫分 %		
	37.5		37.5		粗砂分 %	0.1	0.7
	26.5		26.5		中砂分 %	56.4	63.0
	19		19		細砂分 %	37.4	30.7
	9.5		9.5		シルト分 %	} 6.1	} 5.6
	4.75		4.75		粘土分 %		
	2	100.0	2	100.0	2mmふるい通過質量百分率 %	100.0	100.0
	0.85	99.9	0.85	99.3	425μmふるい通過質量百分率 %	91.3	85.1
	0.425	91.3	0.425	85.1	75μmふるい通過質量百分率 %	6.1	5.6
	0.250	43.5	0.250	36.3	最大粒径 mm	2	2
	0.106	7.7	0.106	6.8	60 % 粒径 D_{60} mm	0.28	0.31
	0.075	6.1	0.075	5.6	50 % 粒径 D_{50} mm	0.26	0.29
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.21	0.22
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.12	0.12
					均等係数 U_c	2.33	2.58
					曲率係数 U_c'	1.31	1.30
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	0.17	0.18



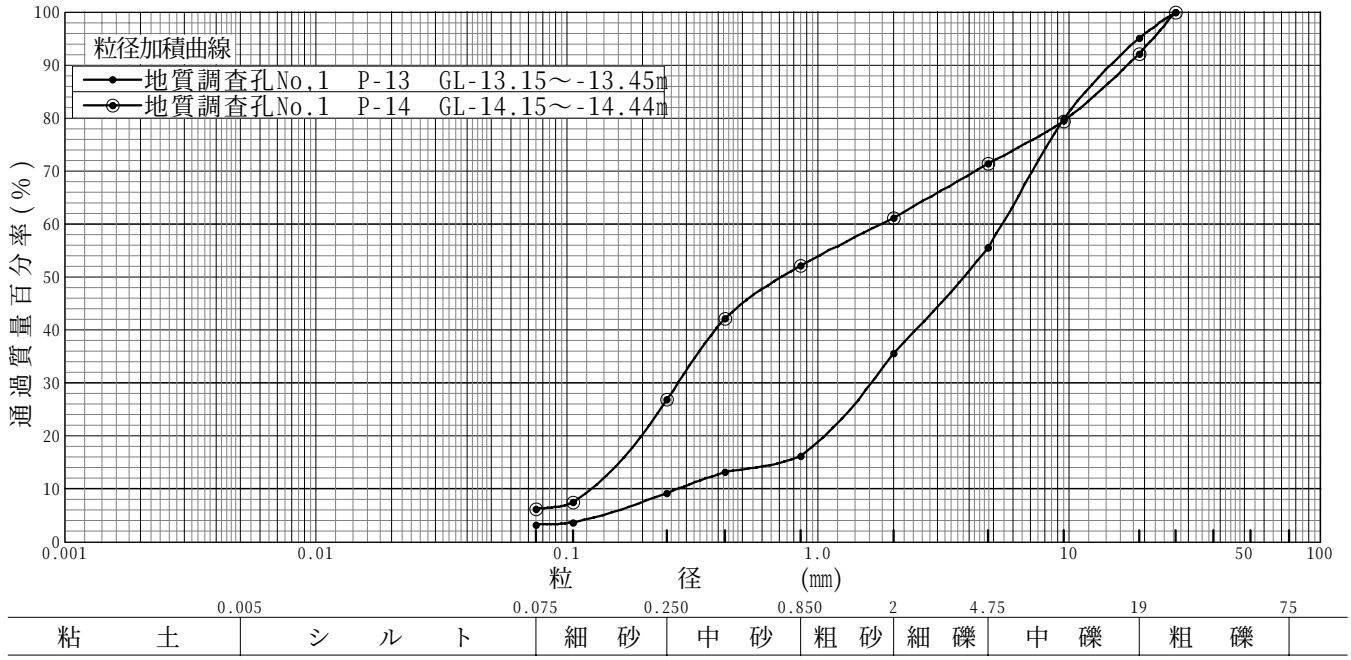
特記事項

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）	

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	地質調査孔No,1 P-13 GL-13.15～-13.45m		地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15～-14.44m		試料番号（深さ）	地質調査孔No,1 P-13 GL-13.15～-13.45m	地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15～-14.44m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	4.9	7.8
	75		75		中礫分 %	39.6	20.8
	53		53		細礫分 %	19.9	10.2
	37.5		37.5		粗砂分 %	19.4	9.1
	26.5	100.0	26.5	100.0	中砂分 %	7.0	25.3
	19	95.1	19	92.2	細砂分 %	6.0	20.6
	9.5	79.8	9.5	79.5	シルト分 %	} 3.2	} 6.2
	4.75	55.5	4.75	71.4	粘土分 %		
	2	35.6	2	61.2	2mmふるい通過質量百分率 %	35.6	61.2
	0.85	16.2	0.85	52.1	425μmふるい通過質量百分率 %	13.1	42.2
	0.425	13.1	0.425	42.2	75μmふるい通過質量百分率 %	3.2	6.2
	0.250	9.2	0.250	26.8	最大粒径 mm	26.5	26.5
	0.106	3.6	0.106	7.4	60 % 粒径 D_{60} mm	5.4	1.8
	0.075	3.2	0.075	6.2	50 % 粒径 D_{50} mm	3.8	0.71
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	1.6	0.28
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.28	0.13
					均等係数 U_c	19.3	13.8
					曲率係数 U_c'	1.69	0.335
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	1.1	0.20



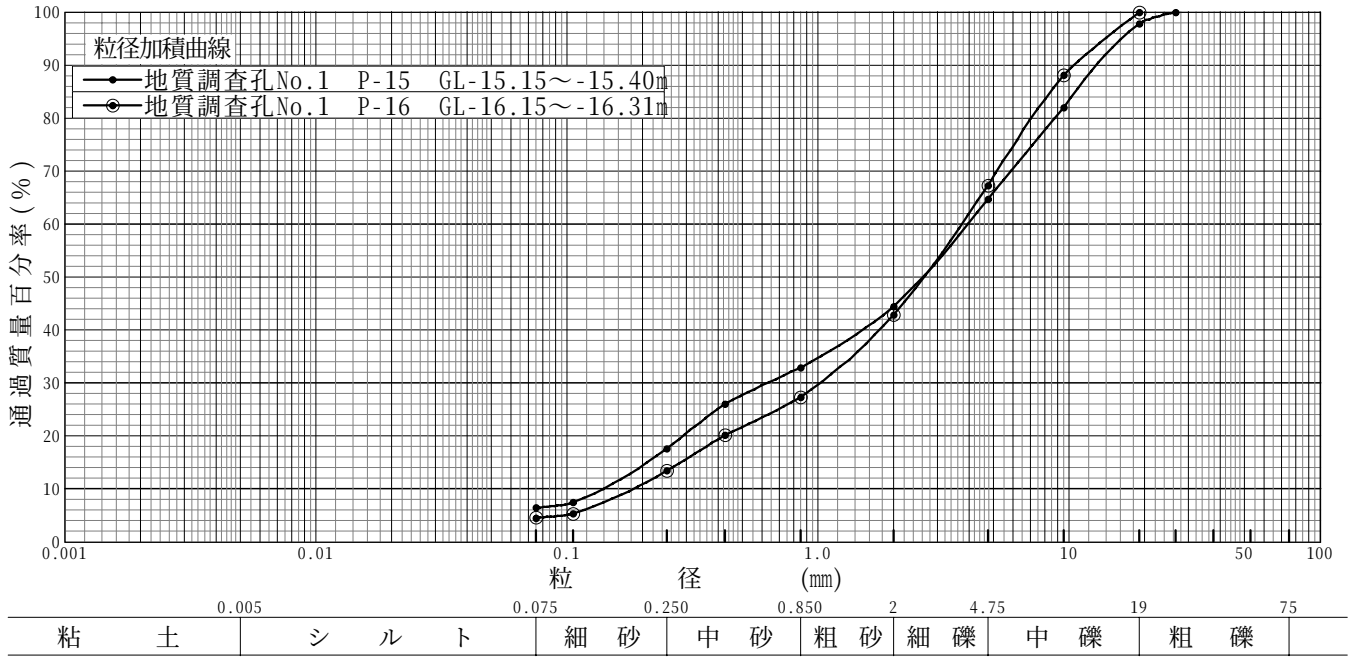
特記事項

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15～-15.40m		地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15～-16.31m		試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15～-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15～-16.31m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	2.1	
	75		75		中礫分 %	33.2	32.7
	53		53		細礫分 %	20.3	24.5
	37.5		37.5		粗砂分 %	11.5	15.5
	26.5	100.0	26.5		中砂分 %	15.3	13.9
	19	97.9	19	100.0	細砂分 %	11.2	8.9
	9.5	82.0	9.5	88.1	シルト分 %	} 6.4	} 4.5
	4.75	64.7	4.75	67.3	粘土分 %		
	2	44.4	2	42.8	2mmふるい通過質量百分率 %	44.4	42.8
	0.85	32.9	0.85	27.3	425μmふるい通過質量百分率 %	26.0	20.1
	0.425	26.0	0.425	20.1	75μmふるい通過質量百分率 %	6.4	4.5
	0.250	17.6	0.250	13.4	最大粒径 mm	26.5	19
	0.106	7.4	0.106	5.3	60 % 粒径 D_{60} mm	4.0	3.7
	0.075	6.4	0.075	4.5	50 % 粒径 D_{50} mm	2.6	2.6
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.63	1.0
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.14	0.18
					均等係数 U_c	28.6	20.6
					曲率係数 U_c'	0.709	1.50
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	0.29	0.42



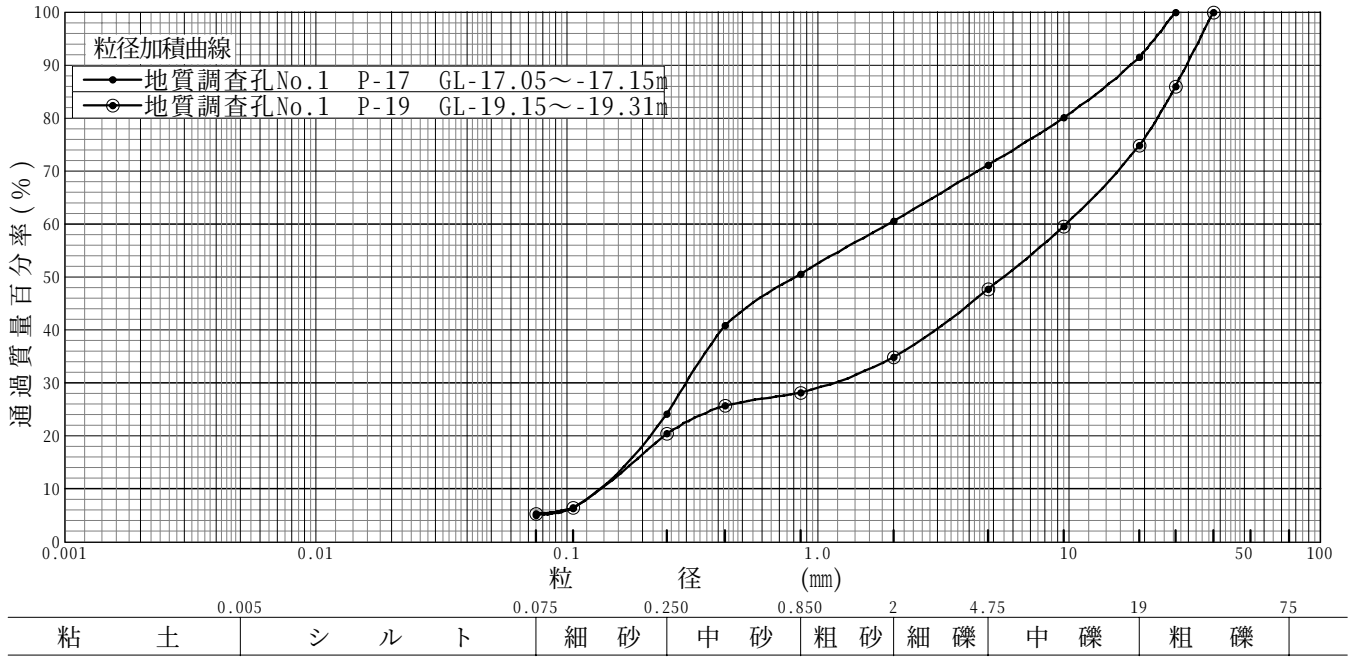
特記事項

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05～-17.15m		地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15～-19.31m		試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05～-17.15m	地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15～-19.31m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	8.5	25.2
	75		75		中礫分 %	20.3	27.1
	53		53		細礫分 %	10.6	12.9
	37.5		37.5	100.0	粗砂分 %	10.0	6.7
	26.5	100.0	26.5	86.0	中砂分 %	26.4	7.7
	19	91.5	19	74.8	細砂分 %	19.2	15.1
	9.5	80.1	9.5	59.6	シルト分 %	} 5.0	} 5.3
	4.75	71.2	4.75	47.7	粘土分 %		
	2	60.6	2	34.8	2mmふるい通過質量百分率 %	60.6	34.8
	0.85	50.6	0.85	28.1	425μmふるい通過質量百分率 %	40.8	25.7
	0.425	40.8	0.425	25.7	75μmふるい通過質量百分率 %	5.0	5.3
	0.250	24.2	0.250	20.4	最大粒径 mm	26.5	37.5
	0.106	6.3	0.106	6.4	60 % 粒径 D_{60} mm	1.9	9.7
	0.075	5.0	0.075	5.3	50 % 粒径 D_{50} mm	0.81	5.5
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.30	1.2
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.14	0.14
					均等係数 U_c	13.6	69.3
					曲率係数 U_c'	0.338	1.06
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	0.21	0.24



特記事項

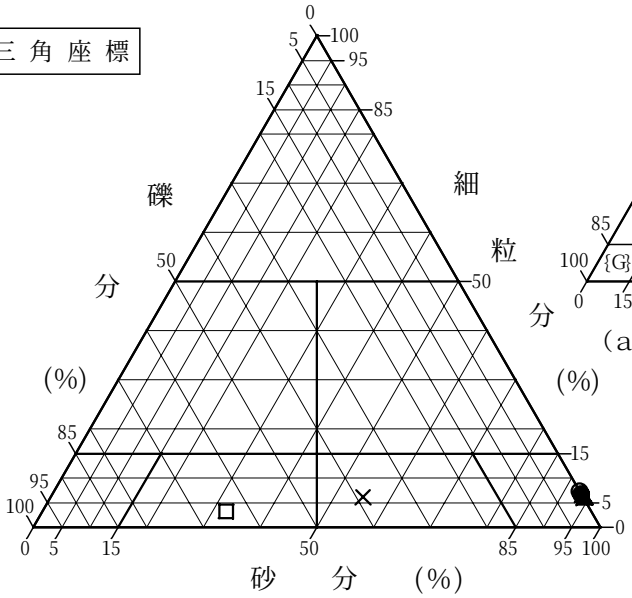
JGS 0051	地盤材料の工学的分類	

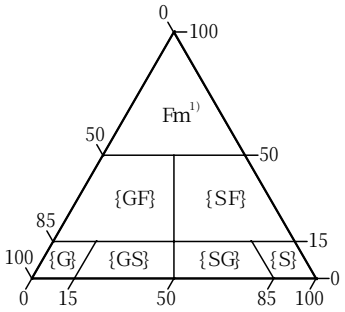
調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試験者　桜田　光

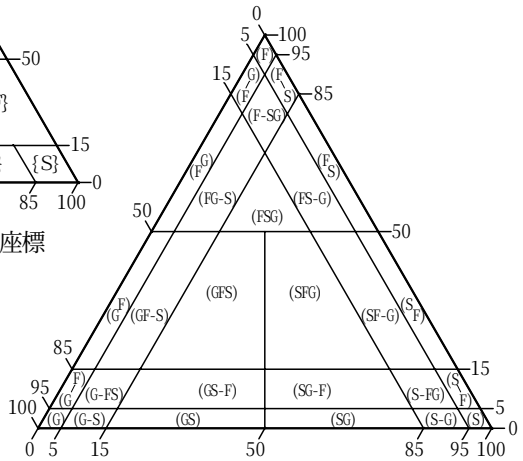
試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-9 GL-9.15～-9.45m	地質調査孔No.1 P-10 GL-10.15～-10.45m	地質調査孔No.1 P-11 GL-11.15～-11.45m	地質調査孔No.1 P-12 GL-12.15～-12.45m	地質調査孔No,1 P-13 GL-13.15～-13.45m	地質調査孔No.1 P-14 GL-14.15～-14.44m
石分(75mm以上) %						
礫分(2～75mm) %	0.0	0.0	0.0	0.0	64.4	38.8
砂分(0.075～2mm) %	92.6	93.2	93.9	94.4	32.4	55.0
細粒分(0.075mm未満) %	7.4	6.8	6.1	5.6	3.2	6.2
シルト分(0.005～0.075mm) %						
粘土分(0.005mm未満) %						
最大粒径 mm	2	2	2	2	26.5	26.5
均等係数 U_c	2.45	2.55	2.33	2.58	19.3	13.8
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
地盤材料の分類名	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	細粒分まじり砂	砂質礫	細粒分まじり礫質砂
分類記号	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(S-F)	(GS)	(SG-F)
凡例記号	○	●	△	▲	□	×

三角座標



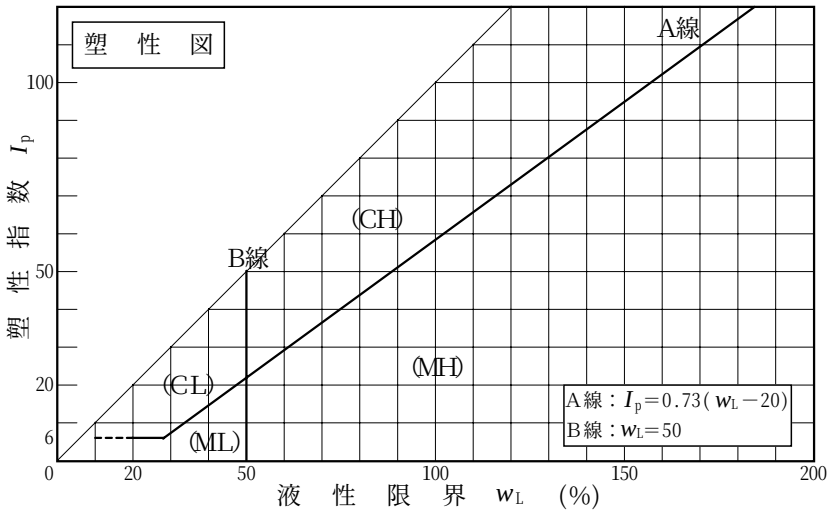


(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の細分類用三角座標

塑性図



特記事項　1)主に観察と塑性図で判別分類

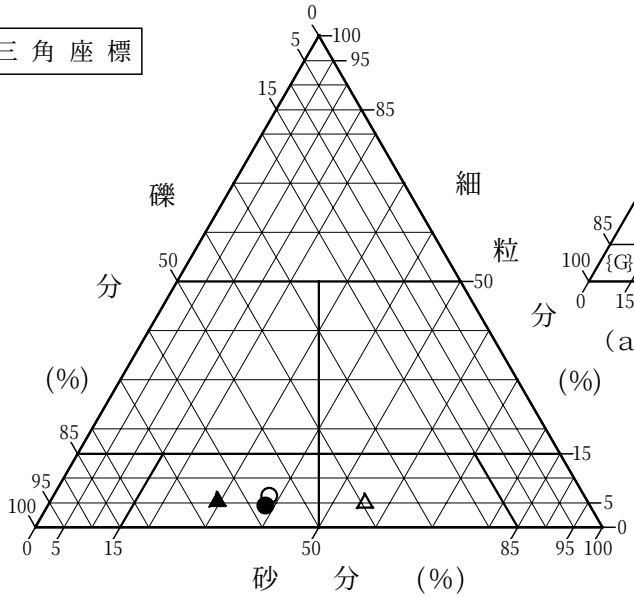
JGS 0051	地盤材料の工学的分類	

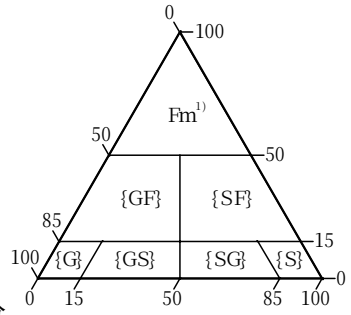
調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試験者　桜田　光

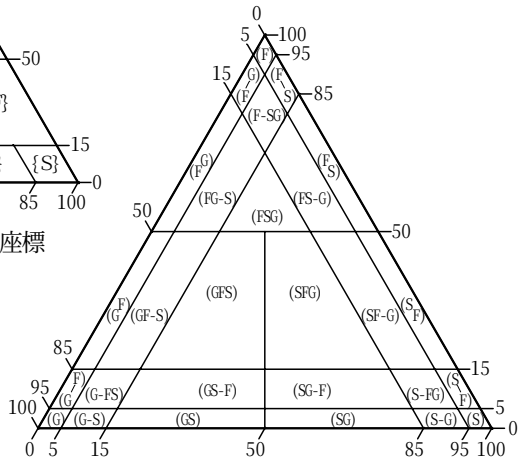
試料番号（深さ）	地質調査孔No.1 P-15 GL-15.15～-15.40m	地質調査孔No.1 P-16 GL-16.15～-16.31m	地質調査孔No.1 P-17 GL-17.05～-17.15m	地質調査孔No.1 P-19 GL-19.15～-19.31m		
石分(75mm以上) %						
礫分(2～75mm) %	55.6	57.2	39.4	65.2		
砂分(0.075～2mm) %	38.0	38.3	55.6	29.5		
細粒分(0.075mm未満) %	6.4	4.5	5.0	5.3		
シルト分(0.005～0.075mm) %						
粘土分(0.005mm未満) %						
最大粒径 mm	26.5	19	26.5	37.5		
均等係数 U_c	28.6	20.6	13.6	69.3		
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
地盤材料の分類名	細粒分まじり砂質礫	砂質礫	細粒分まじり礫質砂	細粒分まじり砂質礫		
分類記号	(GS-F)	(GS)	(SG-F)	(GS-F)		
凡例記号	○	●	△	▲		

三角座標



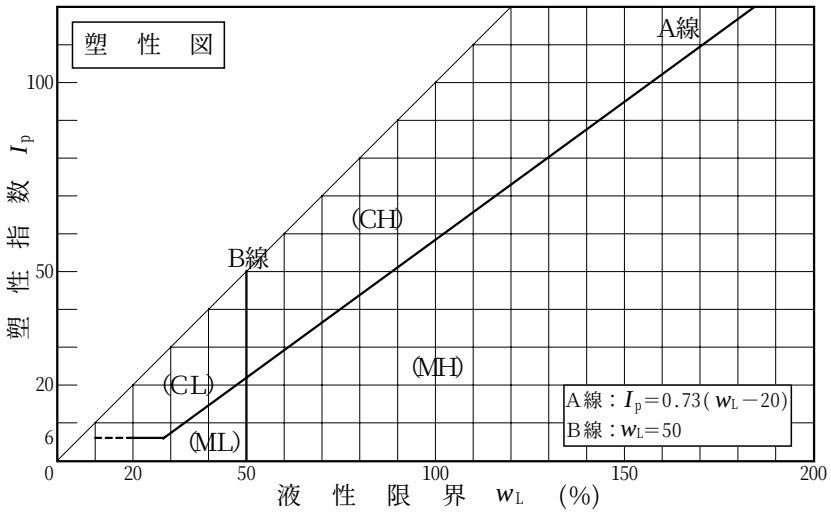


(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の細分類用三角座標

塑性図



特記事項　1)主に観察と塑性図で判別分類

土質試験結果一覧表（基礎地盤）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　整理年月日　2019 年 10 月 13 日

整理担当者　桜田　光

	試料番号（深さ）	P-39 GL-39.15～-40.45m	P-41 GL-41.15～-42.45m	P-43 GL-43.15～-44.45m			
一般	湿潤密度 ρ_t g/cm³						
	乾燥密度 ρ_d g/cm³						
	土粒子の密度 ρ_s g/cm³						
	自然含水比 w_n %						
	間隙比 e						
	飽和度 S_r %						
粒度	石分（75mm以上）%						
	礫分[1]（2～75mm）%	39.9	65.2	43.6			
	砂分[1]（0.075～2mm）%	51.3	28.3	45.4			
	シルト分[1]（0.005～0.075mm）%	} 8.8	} 6.5	} 11.0			
	粘土分[1]（0.005mm未満）%						
	最大粒径 mm	26.5	26.5	26.5			
	均等係数 U_c	18.2	26.7	-			
	50 % 粒径 mm	0.85	4.0	0.87			
	10 % 粒径 mm	0.11	0.21	-			
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %						
	塑性限界 w_p %						
	塑性指数 I_p						
分類	地盤材料の分類名	細粒分まじり礫質砂	細粒分まじり砂質礫	細粒分まじり礫質砂			
	分類記号	(SG-F)	(GS-F)	(SG-F)			
圧密	試験方法						
	圧縮指数 C_c						
	圧密降伏応力 p_c kN/m²						
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m²						
せん断	試験条件						
	全応力 c kN/m²						
	全応力 φ °						
	有効応力 c' kN/m²						
	有効応力 φ' °						
	20% 粒径 mm	0.28	0.68	0.17			

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

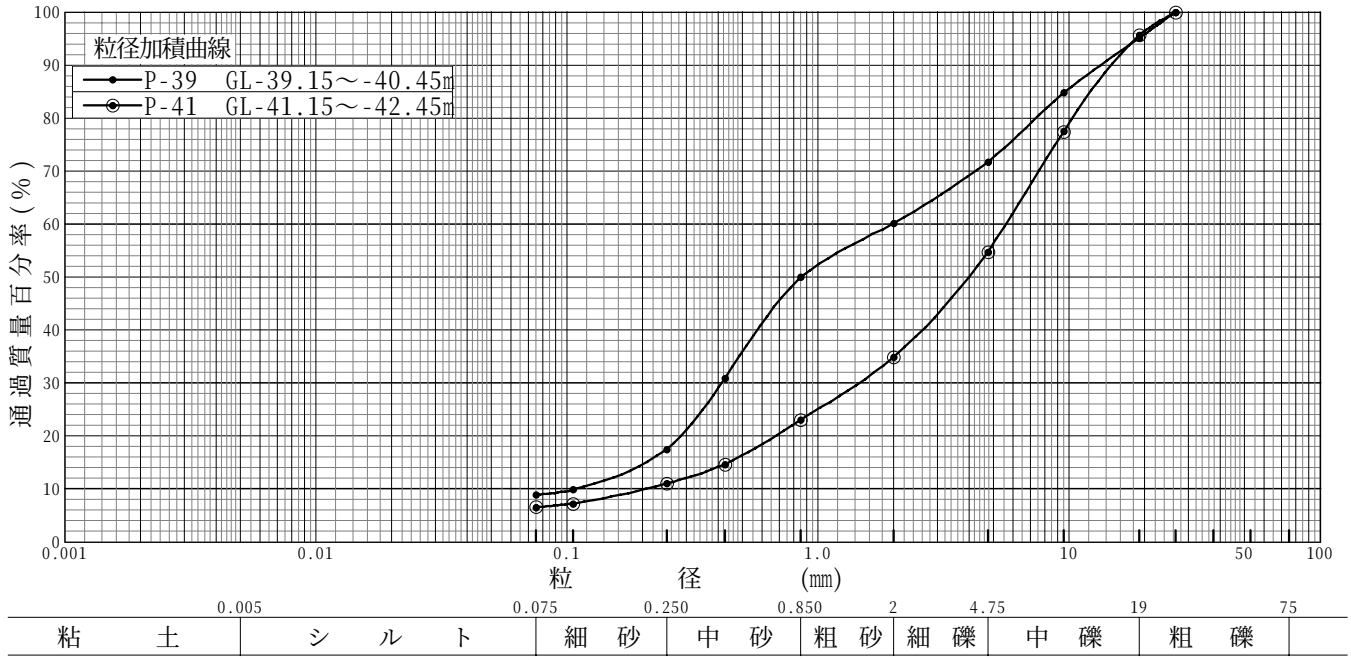
[1kN/m²　0.0102kgf/cm²]

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）	

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試 験 者　桜田 光

試料番号（深さ）	P-39 GL-39.15～-40.45m		P-41 GL-41.15～-42.45m		試料番号（深さ）	P-39 GL-39.15～-40.45m	P-41 GL-41.15～-42.45m
ふるい分析	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	4.9	4.3
	75		75		中礫分 %	23.4	41.0
	53		53		細礫分 %	11.6	19.9
	37.5		37.5		粗砂分 %	10.1	11.8
	26.5	100.0	26.5	100.0	中砂分 %	32.6	12.0
	19	95.1	19	95.7	細砂分 %	8.6	4.5
	9.5	84.8	9.5	77.5	シルト分 %	} 8.8	} 6.5
	4.75	71.7	4.75	54.7	粘土分 %		
	2	60.1	2	34.8	2mmふるい通過質量百分率 %	60.1	34.8
	0.85	50.0	0.85	23.0	425μmふるい通過質量百分率 %	30.9	14.6
	0.425	30.9	0.425	14.6	75μmふるい通過質量百分率 %	8.8	6.5
	0.250	17.4	0.250	11.0	最大粒径 mm	26.5	26.5
	0.106	9.8	0.106	7.2	60 % 粒径 D_{60} mm	2.0	5.6
	0.075	8.8	0.075	6.5	50 % 粒径 D_{50} mm	0.85	4.0
沈降分析					30 % 粒径 D_{30} mm	0.41	1.5
					10 % 粒径 D_{10} mm	0.11	0.21
					均等係数 U_c	18.2	26.7
					曲率係数 U_c'	0.764	1.91
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³		
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量		
					20 % 粒径 D_{20} mm	0.28	0.68



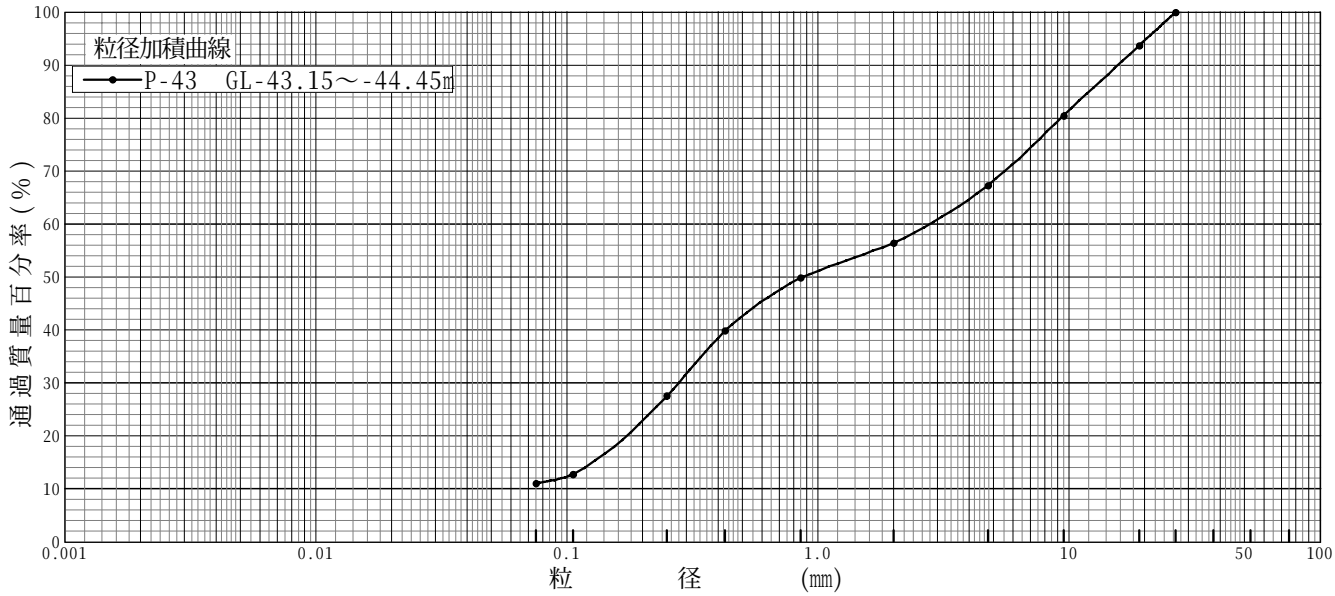
特記事項

JIS A 1204 ~~JGS 0131~~	土 の 粒 度 試 験（粒径加積曲線）

調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試 験 者　桜田 光

試料番号 （深 さ）	P-43 GL-43.15～-44.45m				試 料 番 号 （深 さ）	P-43 GL-43.15～-44.45m
ふるい分析	粒 径 mm	通過質量百分率%	粒 径 mm	通過質量百分率%	粗 礫 分 %	6.3
	75		75		中 礫 分 %	26.4
	53		53		細 礫 分 %	10.9
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	6.6
	26.5	100.0	26.5		中 砂 分 %	22.3
	19	93.7	19		細 砂 分 %	16.5
	9.5	80.5	9.5		シ ル ト 分 %	} 11.0
	4.75	67.3	4.75		粘 土 分 %	
	2	56.4	2		2mmふるい通過質量百分率 %	56.4
	0.85	49.8	0.85		425μmふるい通過質量百分率 %	39.8
	0.425	39.8	0.425		75μmふるい通過質量百分率 %	11.0
	0.250	27.5	0.250		最 大 粒 径 mm	26.5
	0.106	12.7	0.106		60 % 粒 径 D_{60} mm	2.8
	0.075	11.0	0.075		50 % 粒 径 D_{50} mm	0.87
沈降分析					30 % 粒 径 D_{30} mm	0.28
					10 % 粒 径 D_{10} mm	-
					均 等 係 数 U_c	-
					曲 率 係 数 U_c'	-
					土粒子の密度 ρ_s g/cm³	
					使用した分散剤 溶液濃度，溶液添加量	
					20 % 粒 径 D_{20} mm	0.17



特記事項

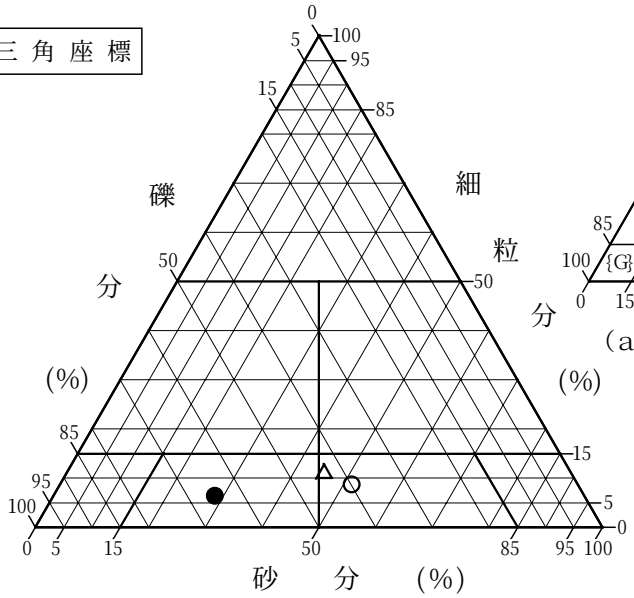
JGS 0051	地盤材料の工学的分類	

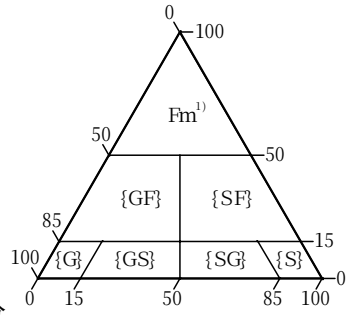
調査件名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託　　試験年月日　2019 年 10 月 13 日

試験者　桜田　光

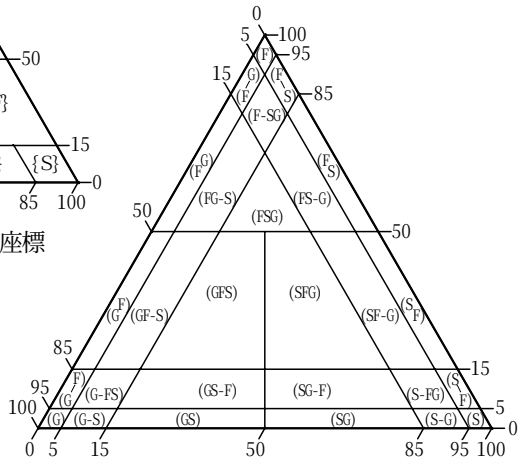
試料番号（深さ）	P-39 GL-39.15～-40.45m	P-41 GL-41.15～-42.45m	P-43 GL-43.15～-44.45m			
石分(75mm以上) %						
礫分(2～75mm) %	39.9	65.2	43.6			
砂分(0.075～2mm) %	51.3	28.3	45.4			
細粒分(0.075mm未満) %	8.8	6.5	11.0			
シルト分(0.005～0.075mm) %						
粘土分(0.005mm未満) %						
最大粒径 mm	26.5	26.5	26.5			
均等係数 U_c	18.2	26.7	-			
液性限界 w_L %						
塑性限界 w_p %						
塑性指数 I_p						
地盤材料の分類名	細粒分まじり礫質砂	細粒分まじり砂質礫	細粒分まじり礫質砂			
分類記号	(SG-F)	(GS-F)	(SG-F)			
凡例記号	○	●	△			

三角座標

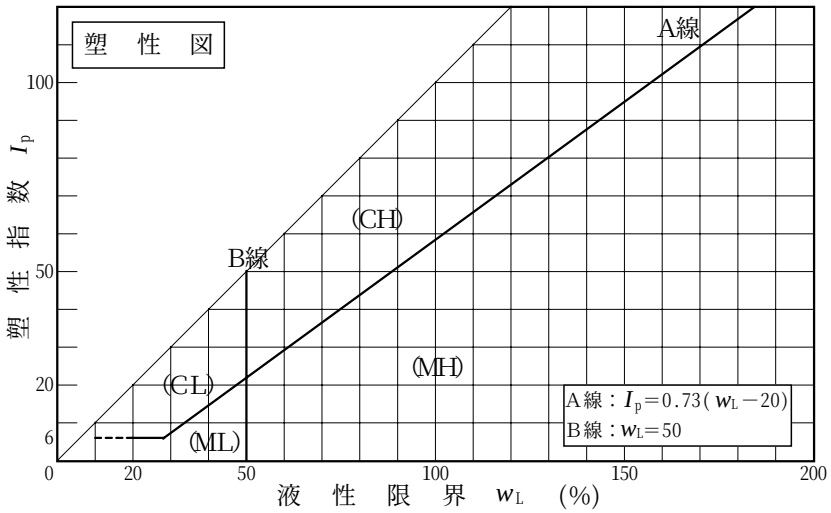




(a) 中分類用三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の細分類用三角座標



特記事項　1)主に観察と塑性図で判別分類

建設地

液状化検討結果（地質調査 No.1）

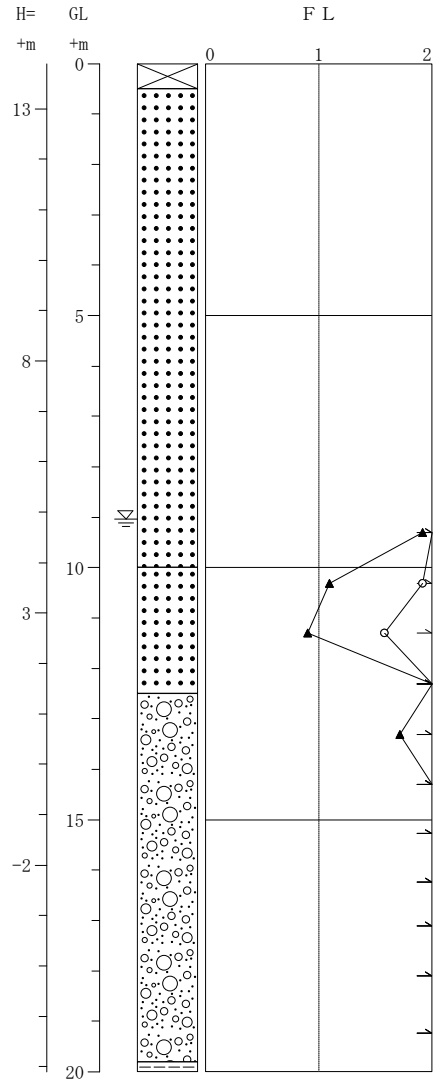
適　用　式	建築基礎構造設計指針式（2001）
タイトル１	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル２	
調　査　位　置	北緯:　度　分　秒 東経:　　度　分　秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高（m）	H=13.860
地　下　水　位	GL-9.03(m)
水 平 加 速 度	150.000 200.000 350.000 (gal)
マグニチュード	7.500
低　減　係　数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深　（補正Ｎ値の上限を30とした）

No	下限深度 (m)	γt (kN/m³)	σv (kN/m²)	土質区分
1	0.500	17.00	8.50	表土
2	10.000	17.00	170.00	中砂
3	12.500	17.00	212.50	中砂
4	19.800	19.00	351.20	砂礫
5	20.000	16.00	354.40	シルト

No	計算深度 (m)	N　値 (回)	σv (kN/m²)	σv' (kN/m²)	D50 (mm)	FC (%)	砂礫地盤 補正係数	補正N値	R
1	1.300	7.00	22.10	22.10	-----	-----	-----	-----	-----
2	2.300	14.00	39.10	39.10	-----	-----	-----	-----	-----
3	3.300	14.00	56.10	56.10	-----	-----	-----	-----	-----
4	4.300	18.00	73.10	73.10	-----	-----	-----	-----	-----
5	5.300	29.00	90.10	90.10	-----	-----	-----	-----	-----
6	6.300	25.00	107.10	107.10	-----	-----	-----	-----	-----
7	7.300	25.00	124.10	124.10	-----	-----	-----	-----	-----
8	8.300	25.00	141.10	141.10	-----	-----	-----	-----	-----
9	9.300	27.00	158.10	155.46	0.2500	7.40	1.000	24.318	0.389
10	10.300	23.00	175.10	162.65	0.2600	6.80	1.000	20.013	0.231
11	11.300	22.00	192.10	169.85	0.2600	6.10	1.000	18.031	0.197
12	12.300	42.00	209.10	177.06	0.2900	5.60	1.000	30.000	1.036
13	13.300	47.00	227.70	185.86	3.8000	3.20	0.713	24.350	0.391
14	14.295	51.72	246.61	195.01	0.7100	6.20	0.910	30.000	1.036
15	15.275	60.00	265.23	204.03	2.6000	6.40	0.758	30.000	1.036
16	16.230	93.75	283.37	212.81	2.6000	4.50	0.758	30.000	1.036
17	17.100	150.00	299.90	220.81	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036
18	18.085	214.29	318.62	229.88	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036
19	19.230	93.75	340.37	240.41	0.1400	5.20	1.000	30.000	1.036

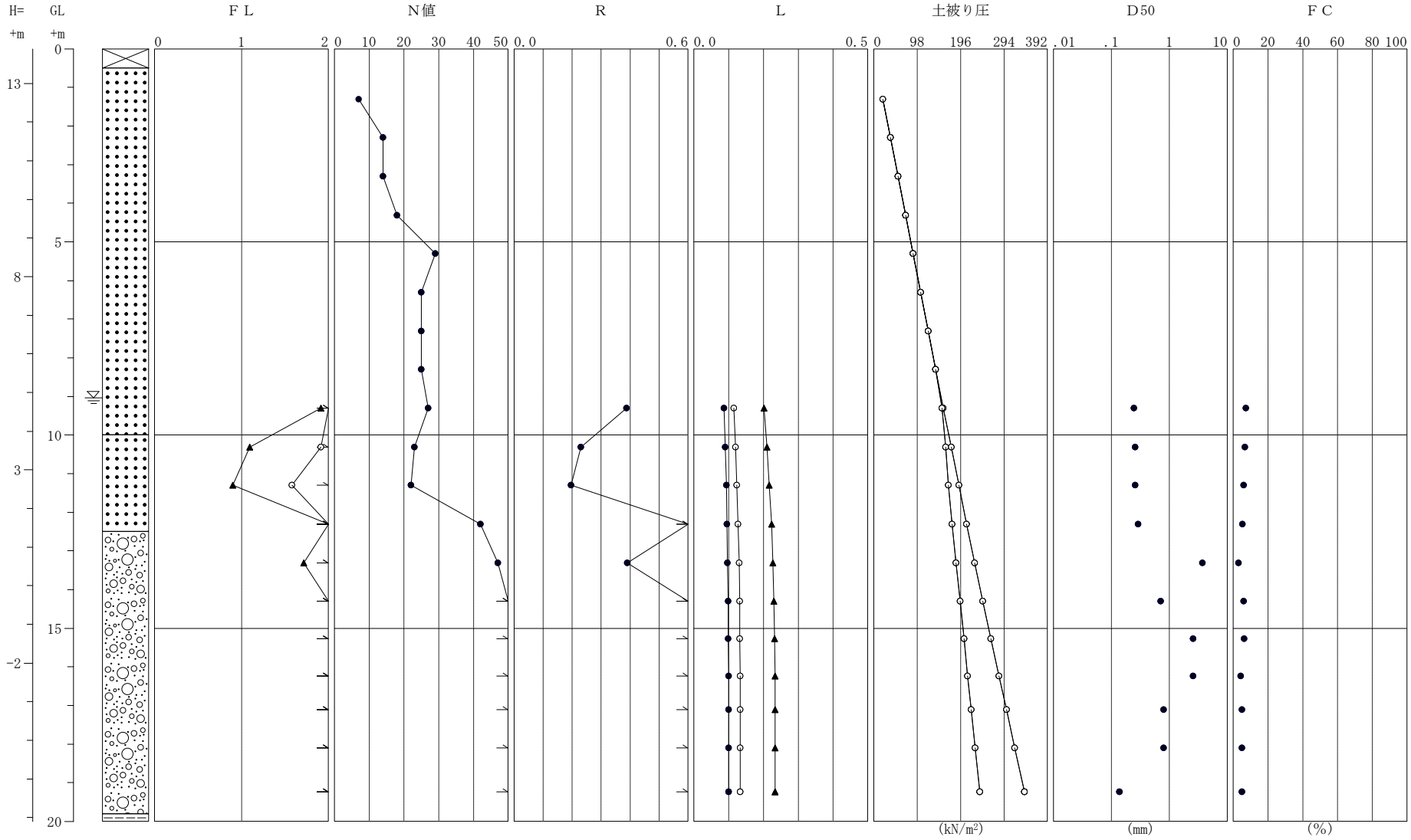
No	外力係数 L	液状化係数 FL	γcy×H (cm)	外力係数 L	液状化係数 FL	γcy×H (cm)	外力係数 L	液状化係数 FL	γcy×H (cm)
1	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
2	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
3	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
4	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
5	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
6	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
7	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
8	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
9	0.087	4.466		0.116	3.349		0.203	1.914	
10	0.091	2.554		0.121	1.915		0.211	1.095	
11	0.093	2.111		0.125	1.583		0.218	0.905	0.50
12	0.096	10.808		0.128	8.106		0.224	4.632	
13	0.098	4.004		0.130	3.003		0.228	1.716	
14	0.099	10.478		0.132	7.858		0.231	4.490	
15	0.100	10.387		0.133	7.790		0.233	4.452	
16	0.100	10.333		0.134	7.749		0.234	4.428	
17	0.100	10.308		0.134	7.731		0.234	4.418	
18	0.100	10.306		0.134	7.729		0.234	4.417	
19	0.100	10.332		0.134	7.749		0.234	4.428	
	水平加速度 150.000 液状化指数 PL= 0.000 最大水平変位 Dcy = 0.00			水平加速度 200.000 液状化指数 PL= 0.000 最大水平変位 Dcy = 0.00			水平加速度 350.000 液状化指数 PL= 0.415 最大水平変位 Dcy = 0.50		

適　用　式	建築基礎構造設計指針式（2001）
タイトル１	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル２	
調　査　位　置	北緯:　度　分　秒 東経:　度　分　秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高（m）	H=13.860
地　下　水　位	GL-9.03(m)
ＰＬ（加速度）	0.000(150.000gal ●)　0.000(200.000gal ○)　0.415(350.000gal ▲)
マグニチュード	7.500
低　減　係　数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深　（補正Ｎ値の上限を30とした）

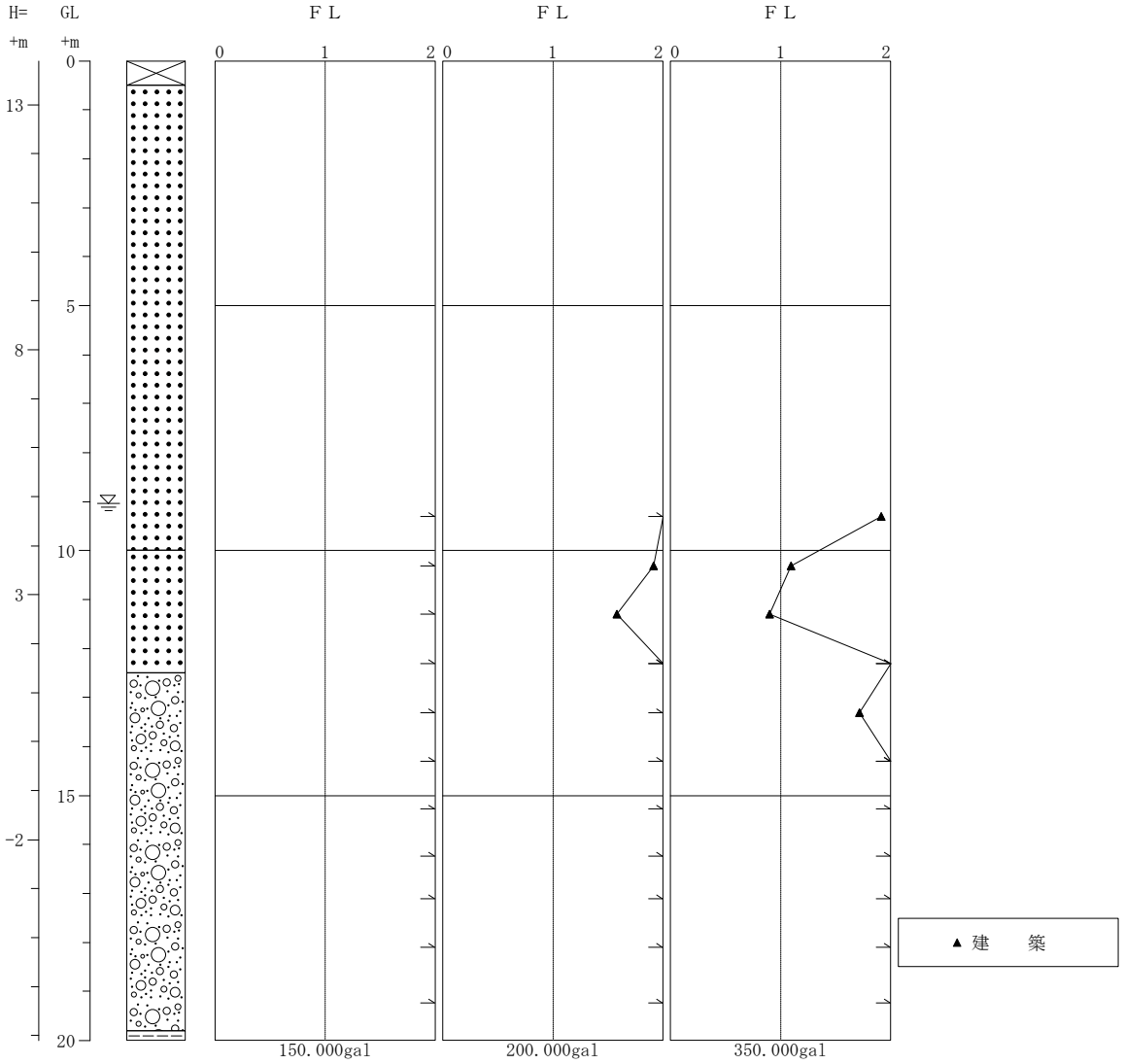


No	計算深度 (m)	Ｎ　値 (回)	γt (kN/m³)	σv (kN/m²)	σv' (kN/m²)	D50 (mm)	ＦＣ (%)	砂礫地盤 補正係数	補正Ｎ値	R	150.000(gal) L	150.000(gal) ＦＬ	200.000(gal) L	200.000(gal) ＦＬ	350.000(gal) L	350.000(gal) ＦＬ
1	1.300	7.00	17.00	22.10	22.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
2	2.300	14.00	17.00	39.10	39.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
3	3.300	14.00	17.00	56.10	56.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
4	4.300	18.00	17.00	73.10	73.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
5	5.300	29.00	17.00	90.10	90.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
6	6.300	25.00	17.00	107.10	107.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
7	7.300	25.00	17.00	124.10	124.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
8	8.300	25.00	17.00	141.10	141.10	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
9	9.300	27.00	17.00	158.10	155.46	0.2500	7.40	1.000	24.318	0.389	0.087	4.466	0.116	3.349	0.203	1.914
10	10.300	23.00	17.00	175.10	162.65	0.2600	6.80	1.000	20.013	0.231	0.091	2.554	0.121	1.915	0.211	1.095
11	11.300	22.00	17.00	192.10	169.85	0.2600	6.10	1.000	18.031	0.197	0.093	2.111	0.125	1.583	0.218	0.905
12	12.300	42.00	17.00	209.10	177.06	0.2900	5.60	1.000	30.000	1.036	0.096	10.808	0.128	8.106	0.224	4.632
13	13.300	47.00	19.00	227.70	185.86	3.8000	3.20	0.713	24.350	0.391	0.098	4.004	0.130	3.003	0.228	1.716
14	14.295	51.72	19.00	246.61	195.01	0.7100	6.20	0.910	30.000	1.036	0.099	10.478	0.132	7.858	0.231	4.490
15	15.275	60.00	19.00	265.23	204.03	2.6000	6.40	0.758	30.000	1.036	0.100	10.387	0.133	7.790	0.233	4.452
16	16.230	93.75	19.00	283.37	212.81	2.6000	4.50	0.758	30.000	1.036	0.100	10.333	0.134	7.749	0.234	4.428
17	17.100	150.00	19.00	299.90	220.81	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036	0.100	10.308	0.134	7.731	0.234	4.418
18	18.085	214.29	19.00	318.62	229.88	0.8100	5.00	0.895	30.000	1.036	0.100	10.306	0.134	7.729	0.234	4.417
19	19.230	93.75	19.00	340.37	240.41	0.1400	5.20	1.000	30.000	1.036	0.100	10.332	0.134	7.749	0.234	4.428

適　用　式	建築基礎構造設計指針式（2001）
タイトル１	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル２	
調　査　位　置	北緯:　度　分　秒 東経:　度　分　秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高（m）	H=13.860
地　下　水　位	GL-9.03(m)
ＰＬ（加速度）	0.000(150.000gal ●)　0.000(200.000gal ○)　0.415(350.000gal ▲)
マグニチュード	7.500
低　減　係　数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深　（補正Ｎ値の上限を30とした）



適　用　式	建築基礎構造設計指針式（2001）
タイトル１	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託
タイトル２	
調　査　位　置	北緯:　度　分　秒 東経:　　度　分　秒
ボーリング名	地質調査孔 No.1
孔口標高（m）	H=13.860
地　下　水　位	GL-9.03(m)
ＰＬ（加速度）	0.000（150.000gal）0.000（200.000gal）0.415（350.000gal）
マグニチュード	7.500
低　減　係　数	0.015
計算対象範囲	地下水位以深　（補正Ｎ値の上限を30とした）



建設地

さく井地質柱状図（地下水調査）

さく井地質柱状図

調　査　名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託

事業・工事名

ボーリング No	

シート No

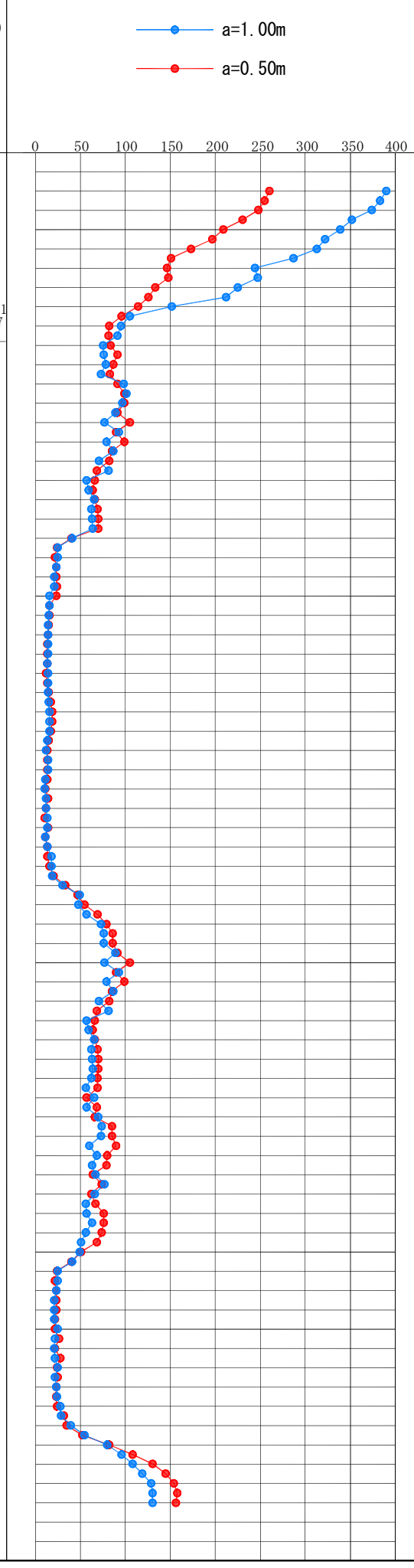
ボーリング名	地下水調査孔　No.1	調査位置	秋田県能代市竹生字天神谷地　地内			北緯	
発注機関	能代山本広域市町村圏組合			調査期間	令和 1年 9月 21日 ～ 1年 10月 11日	東経	
調査業者名	秋田ボーリング株式会社 電話 (018-862-4691)	主任技師	池田幸雄	現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	奈良一摩
孔口標高	H=13.86m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種
総掘進長	70.00m							

試錐機	利根　TEC-1Z	掘削具	φ96mmトリコンビット
エンジン	ヤンマー　NFD-12	ポンプ	利根　機械内蔵型

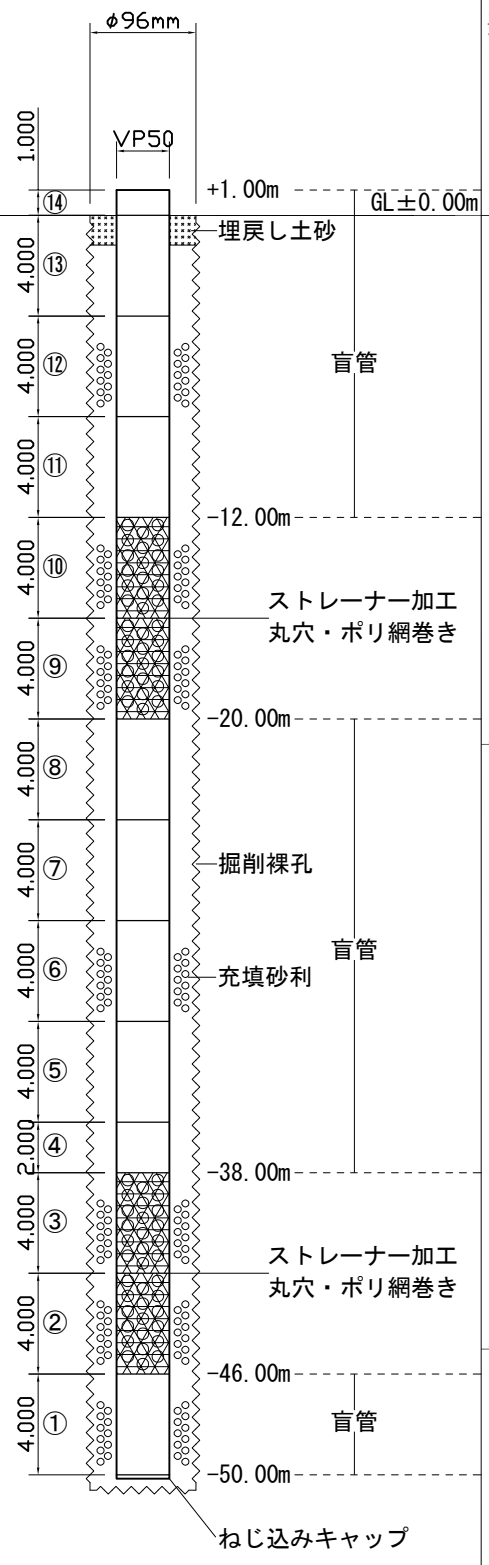
尺 (m)	高 (m)	厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	13.36	0.50	0.50		表土	褐～暗褐			
	3.86	9.50	10.00		中砂	灰褐			
	1.36	2.50	12.50		中砂	淡灰～暗青			
	-5.94	7.30	19.80		砂礫	灰青			φ10～20mmの亜円～亜角礫を主体とし、φ30～40mmの礫を点在する。所々φ50～70mmの礫を伴う。局部的に礫分の少ない部分を挟む。礫間の充填物は中～粗粒砂主体。含水大でやや逸泥がみられる。
	-14.94	9.00	28.80		シルト	暗灰～青灰			
	-17.14	2.20	31.00		軽石混じり細砂	暗灰青			
	-24.94	7.80	38.80		有機物混じりシルト	暗灰～暗灰褐			
	-30.84	5.90	44.70		砂礫	暗灰～暗灰褐			38.80m付近まで粗砂からなる。φ10～40mmの角～亜角礫を主体とし、φ50～60mmの礫を点在する。礫間の充填物は中～粗粒砂主体。43.80～44.30m間礫分の混入少なく、粗砂が優勢しやや緩い。含水大でやや逸泥がみられる。
	-35.64	4.80	49.50		細砂	灰褐			
	-36.64	1.00	50.50		砂質シルト	褐			
	-37.14	0.50	51.00		砂礫	暗灰			φ40mm以下の角～亜角礫よりなり、粗砂が充填する。
	-44.64	7.50	58.50		細砂	黄灰～灰褐			
	-53.14	8.50	67.00		砂質シルト	暗灰			
	-56.14	3.00	70.00		細砂	暗灰青			

孔内水位(m)／測定月日：10/11 9.77

比抵抗曲線図



ケーシング仕様



掘進月日：9/21　9/23　9/24　9/25

さく井地質柱状図

調　査　名　一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査業務委託

事業・工事名

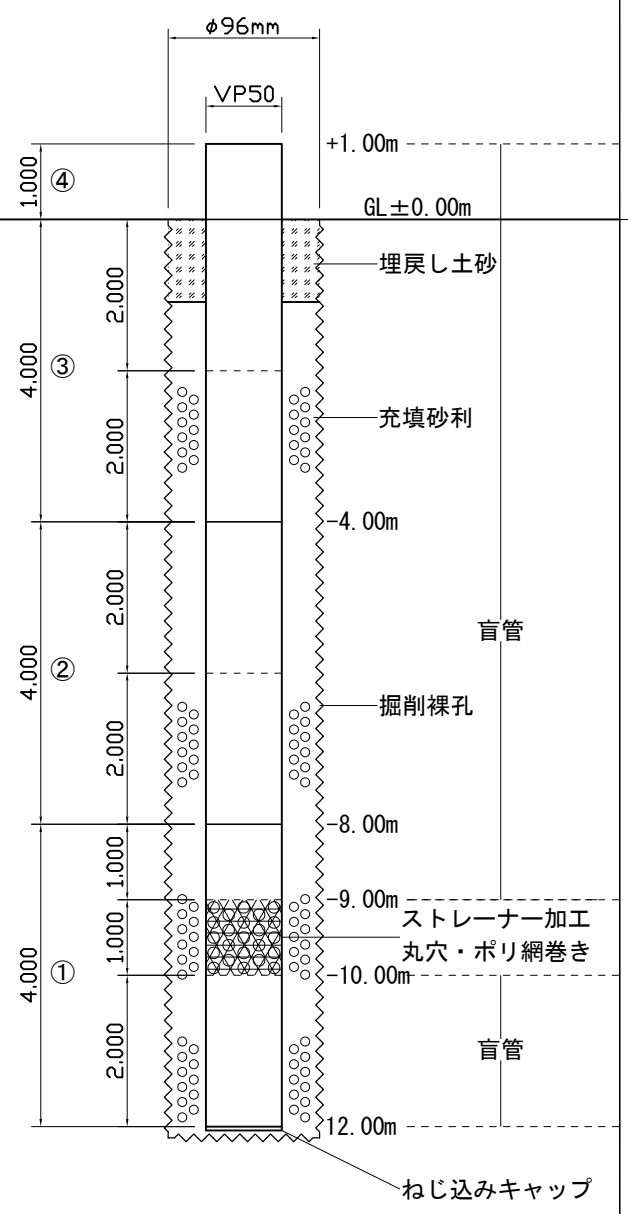
ボーリング No

シート No

ボーリング名	地下水調査孔 No.2	調査位置	秋田県能代市竹生字天神谷地 地内			北緯	
発注機関	能代山本広域市町村圏組合			調査期間	令和 1年 9月 27日 ～ 1年 10月11日	東経	
調査業者名	秋田ボーリング株式会社 電話 (018-862-4691)	主任技師	池田幸雄	現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	奈良 一摩
孔口標高	H=13.61m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	利根 TEC-1Z	ハンマー落下用具	半自動落下
総掘進長	12.00m								エンジン	ヤンマー NFD-12	ポンプ	利根 機械内蔵型

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
	13.11	0.50	0.50		表土	褐～暗褐			草根を混入するやや有機質な砂よりなる。	
1					中砂	灰褐			比較的均等粒子である。 中粒砂を主体とし、若干の細粒砂を伴う。 5.00m付近局部的に細粒土分を混入する。 含水少位であるが、7.00m付近よりやや多くなる。	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										10/11 9.03
9										
10	3.61	9.50	10.00		中砂	淡灰～暗青			細～中粒砂よりなり、含水中位～一部大である。 局部的に若干量の細粒土分を伴う。	
11										
12	1.61	2.00	12.00							
13										

ケーシング仕様



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果 ( )	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験 ( )	掘進月日
						9/27
						9/30

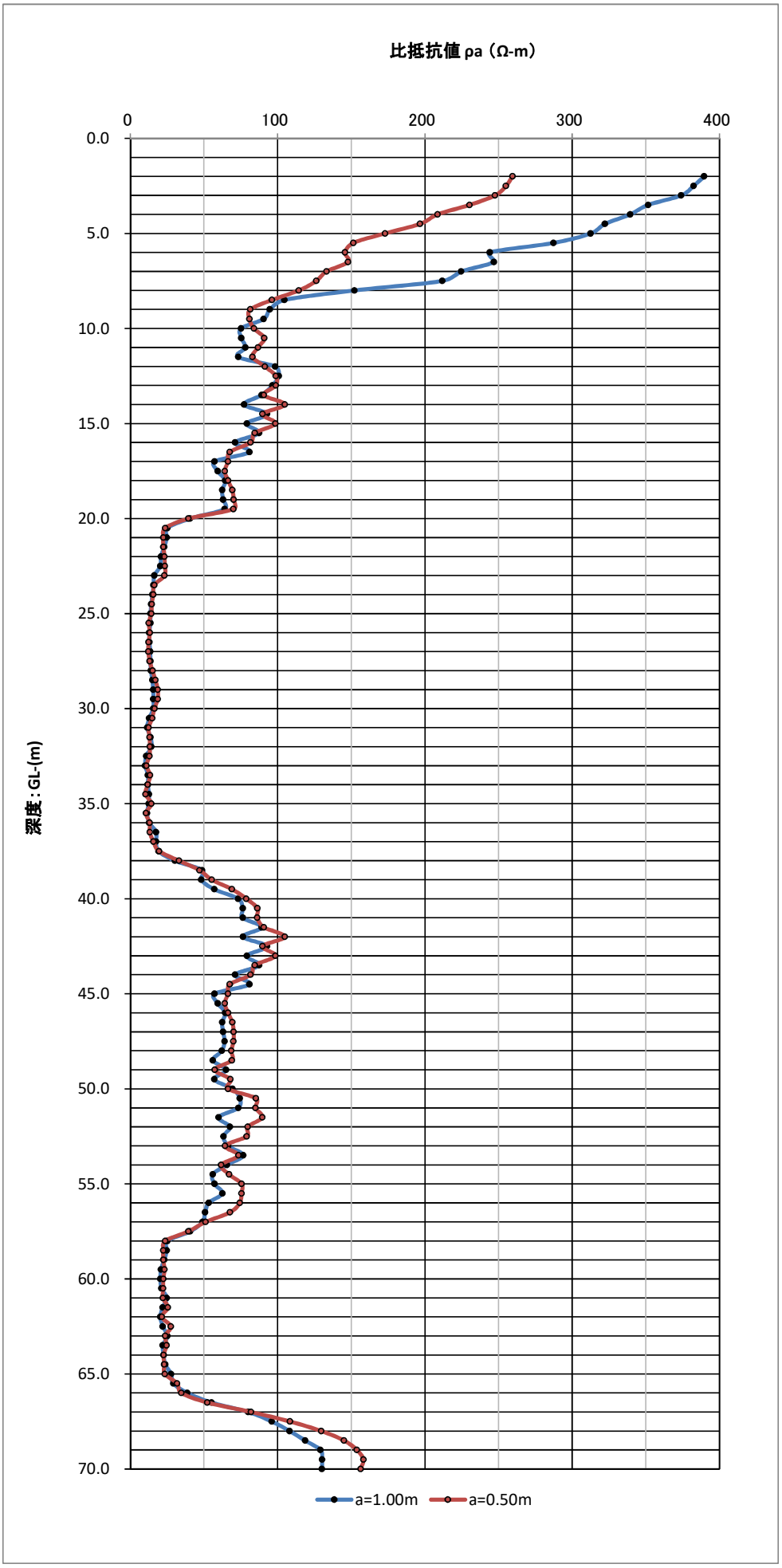
建設地

電気検層結果（地下水調査 No.1）

電 気 検 層 結 果 表

工　事　名	一般廃棄物処理施設整備地質・地下水調査業務委託 （地下水調査No.1）								
ボーリング深度	72.00m			ボーリング孔径	96mm		水　位	GL±0.00m	
測　定　方　法	4 極 法				測　定　者	池田幸雄			
深度（m）	a＝ 1.00 m		a ＝ 0.50 m		深度（m）	a＝ 1.00 m		a ＝ 0.50 m	
	R （Ω）	ρa(Ω-m)	R （Ω）	ρa(Ω-m)		R （Ω）	ρa(Ω-m)	R （Ω）	ρa(Ω-m)
2.0	31.02	389.6	41.33	259.6	**21.5**	1.84	23.1	3.59	22.5
2.5	30.45	382.5	40.62	255.1	**22.0**	1.66	20.8	3.70	23.2
3.0	29.78	374.0	39.44	247.7	**22.5**	1.63	20.5	3.75	23.6
3.5	27.99	351.6	36.67	230.3	**23.0**	1.30	16.3	3.70	23.2
4.0	27.02	339.4	33.22	208.6	**23.5**	1.26	15.8	2.60	16.3
4.5	25.66	322.3	31.33	196.8	**24.0**	1.20	15.1	2.50	15.7
5.0	24.88	312.5	27.55	173.0	**24.5**	1.13	14.2	2.32	14.6
5.5	22.88	287.4	24.11	151.4	**25.0**	1.09	13.7	2.29	14.4
6.0	19.44	244.2	23.22	145.8	**25.5**	1.09	13.7	2.01	12.6
6.5	19.66	246.9	23.55	147.9	**26.0**	1.03	12.9	2.11	13.3
7.0	17.89	224.7	21.22	133.3	**26.5**	1.04	13.1	1.99	12.5
7.5	16.87	211.9	20.11	126.3	**27.0**	1.08	13.6	1.96	12.3
8.0	12.12	152.2	18.22	114.4	**27.5**	1.09	13.7	2.10	13.2
8.5	8.33	104.6	15.33	96.3	**28.0**	1.12	14.1	2.42	15.2
9.0	7.55	94.8	12.99	81.6	**28.5**	1.20	15.1	2.72	17.1
9.5	7.21	90.6	12.88	80.9	**29.0**	1.24	15.6	2.98	18.7
10.0	5.99	75.2	13.37	84.0	**29.5**	1.25	15.7	2.97	18.7
10.5	6.01	75.5	14.49	91.0	**30.0**	1.24	15.6	2.62	16.5
11.0	6.22	78.1	13.81	86.7	**30.5**	1.03	12.9	2.37	14.9
11.5	5.84	73.4	13.22	83.0	**31.0**	0.92	11.6	1.99	12.5
12.0	7.83	98.3	14.55	91.4	**31.5**	1.10	13.8	2.09	13.1
12.5	8.03	100.9	15.74	98.8	**32.0**	1.14	14.3	2.11	13.3
13.0	7.68	96.5	15.73	98.8	**32.5**	0.86	10.8	2.08	13.1
13.5	7.11	89.3	14.45	90.7	**33.0**	0.81	10.2	1.76	11.1
14.0	6.16	77.4	16.70	104.9	**33.5**	0.96	12.1	2.15	13.5
14.5	7.39	92.8	14.31	89.9	**34.0**	0.96	12.1	1.88	11.8
15.0	6.30	79.1	15.70	98.6	**34.5**	1.01	12.7	1.65	10.4
15.5	6.96	87.4	13.46	84.5	**35.0**	1.00	12.6	2.29	14.4
16.0	5.67	71.2	13.01	81.7	**35.5**	0.91	11.4	1.7	10.7
16.5	6.44	80.9	10.77	67.6	**36.0**	1.03	12.9	2.1	13.2
17.0	4.56	57.3	10.57	66.4	**36.5**	1.40	17.6	2.11	13.3
17.5	4.73	59.4	10.23	64.2	**37.0**	1.40	17.6	2.52	15.8
18.0	5.14	64.6	10.58	66.4	**37.5**	1.54	19.3	3.12	19.6
18.5	4.97	62.4	11.03	69.3	**38.0**	2.41	30.3	5.27	33.1
19.0	5.02	63.1	11.18	70.2	**38.5**	3.89	48.9	7.49	47.0
19.5	5.10	64.1	11.16	70.1	**39.0**	3.84	48.2	8.81	55.3
20.0	3.24	40.7	6.29	39.5	**39.5**	4.54	57.0	11	69.1
20.5	2.01	25.2	3.79	23.8	**40.0**	5.83	73.2	12.55	78.8
21.0	1.97	24.7	3.57	22.4	**40.5**	6.08	76.4	13.74	86.3

工　事　名	一般廃棄物処理施設整備地質・地下水調査業務委託 （地下水調査No.1）								
ボーリング深度	72.00m			ボーリング孔径	96mm		水　位	GL±0.00m	
測　定　方　法	4 極 法				測　定　者		池田幸雄		
深度（m）	a＝ 1.00 m		a ＝ 0.50 m		深度（m）	a＝ 1.00 m		a ＝ 0.50 m	
	R （Ω）	ρa(Ω-m)	R （Ω）	ρa(Ω-m)		R （Ω）	ρa(Ω-m)	R （Ω）	ρa(Ω-m)
41.0	6.08	76.4	13.73	86.2	**60.5**	1.69	21.2	3.56	22.4
41.5	7.11	89.3	14.45	90.7	**61.0**	1.98	24.9	3.53	22.2
42.0	6.10	76.6	16.70	104.9	**61.5**	1.75	22.0	4.06	25.5
42.5	7.39	92.8	14.31	89.9	**62.0**	1.63	20.5	3.42	21.5
43.0	6.30	79.1	15.70	98.6	**62.5**	1.76	22.1	4.39	27.6
43.5	6.96	87.4	13.46	84.5	**63.0**	2.01	25.2	3.78	23.7
44.0	5.67	71.2	13.01	81.7	**63.5**	1.76	22.1	3.93	24.7
44.5	6.44	80.9	10.77	67.6	**64.0**	1.81	22.7	3.61	22.7
45.0	4.56	57.3	10.57	66.4	**64.5**	1.89	23.7	3.68	23.1
45.5	4.73	59.4	10.23	64.2	**65.0**	2.21	27.8	3.75	23.6
46.0	5.14	64.6	10.58	66.4	**65.5**	2.33	29.3	5.07	31.8
46.5	4.97	62.4	11.03	69.3	**66.0**	3.09	38.8	5.53	34.7
47.0	5.02	63.1	11.18	70.2	**66.5**	4.39	55.1	8.32	52.2
47.5	5.10	64.1	11.16	70.1	**67.0**	6.37	80.0	13.05	82.0
48.0	4.95	62.2	10.93	68.6	**67.5**	7.65	96.1	17.26	108.4
48.5	4.47	56.1	10.98	69.0	**68.0**	8.61	108.1	20.64	129.6
49.0	5.18	65.1	9.14	57.4	**68.5**	9.45	118.7	23.10	145.1
49.5	4.55	57.1	10.83	68.0	**69.0**	10.28	129.1	24.50	153.9
50.0	5.53	69.5	10.57	66.4	**69.5**	10.37	130.2	25.20	158.3
50.5	5.92	74.4	13.59	85.3	**70.0**	10.36	130.1	24.90	156.4
51.0	5.84	73.4	13.53	85.0					
51.5	4.78	60.0	14.27	89.6					
52.0	5.39	67.7	12.71	79.8					
52.5	5.04	63.3	12.59	79.1					
53.0	5.30	66.6	10.26	64.4					
53.5	6.11	76.7	11.70	73.5					
54.0	5.23	65.7	9.83	61.7					
54.5	4.46	56.0	10.69	67.1					
55.0	4.56	57.3	12.04	75.6					
55.5	4.98	62.5	12.03	75.5					
56.0	4.24	53.3	11.84	74.4					
56.5	4.05	50.9	10.78	67.7					
57.0	3.91	49.1	8.15	51.2					
57.5	3.24	40.7	6.29	39.5					
58.0	2.01	25.2	3.79	23.8					
58.5	1.97	24.7	3.57	22.4					
59.0	1.84	23.1	3.59	22.5					
59.5	1.66	20.8	3.70	23.2					
60.0	1.63	20.5	3.58	22.5					


比抵抗値 ρa（Ω-m）
0
100
200
300
400
0.0
5.0
10.0
15.0
20.0
25.0
30.0
35.0
40.0
45.0
50.0
55.0
60.0
65.0
70.0
深度：GL-(m)
a=1.00m
a=0.50m

建設地

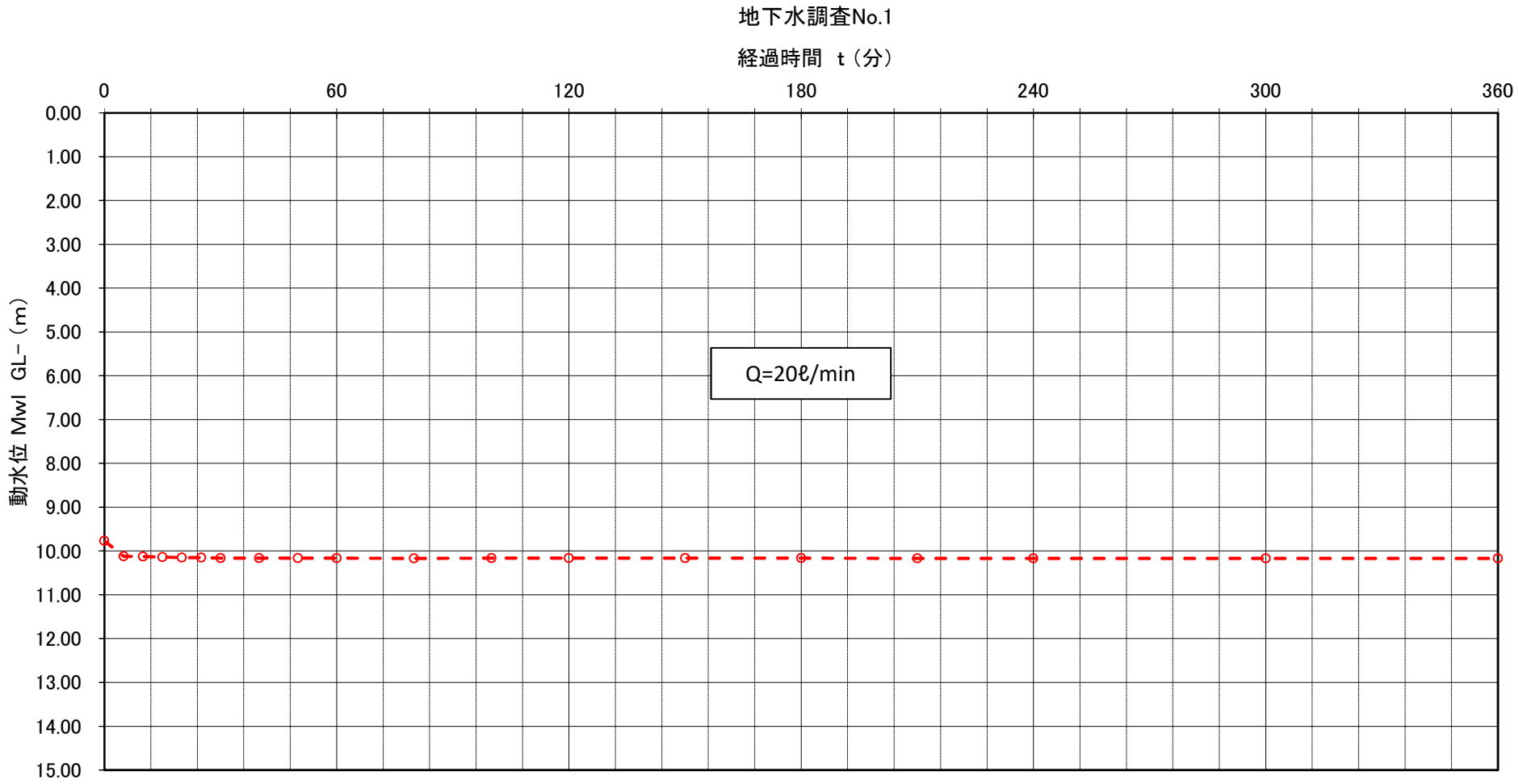
定量揚水試験データ（地下水調査）

揚水試験記録表（定量揚水試験）

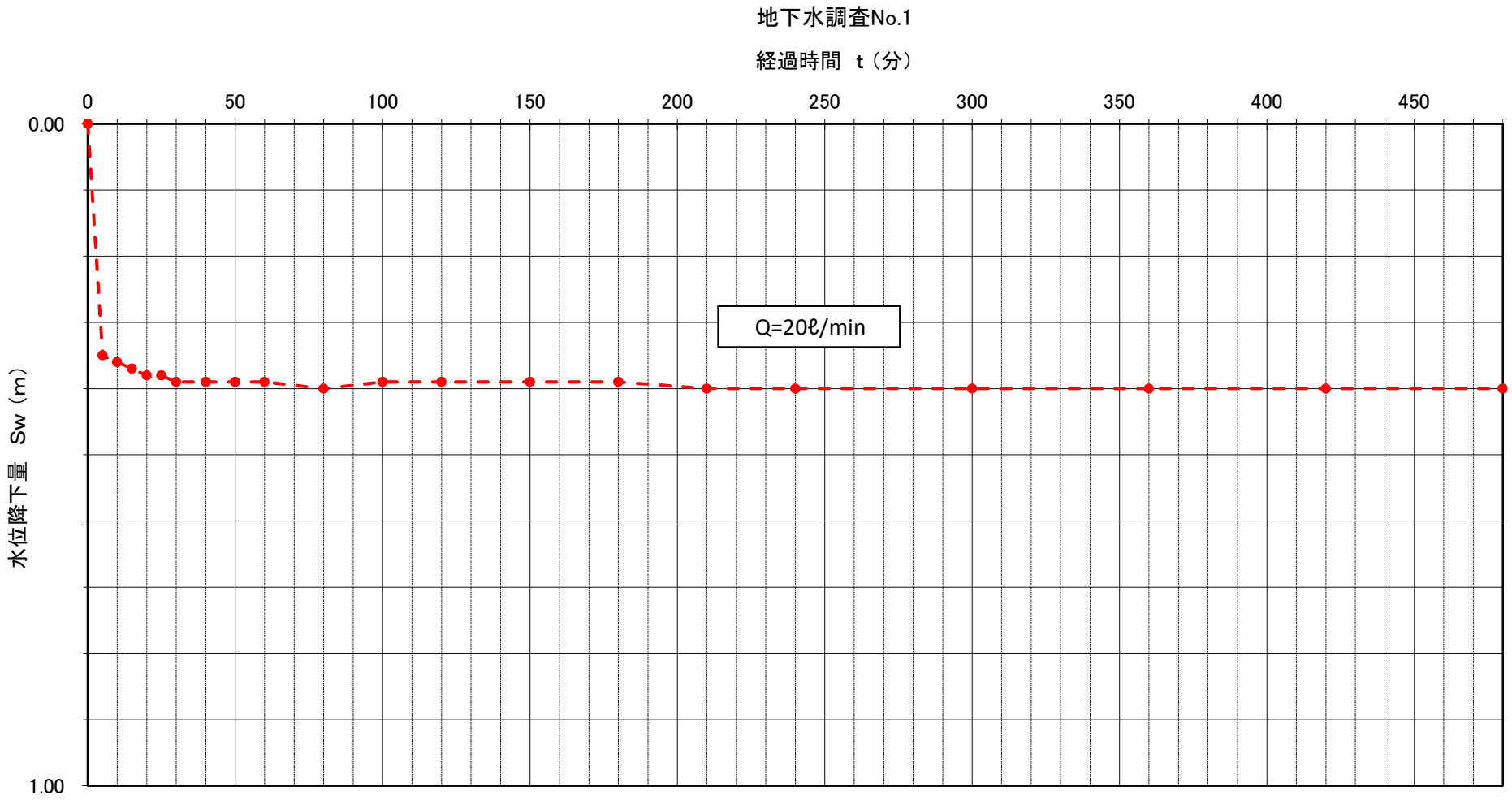
件　　名	一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査				試　験　月　日	令和1年10月6日
孔　　番	地下水調査No.1	ポンプ位置	GL- 35　m		観　測　者	池田 幸雄
使用ポンプ	二重管式エアリフトポンプ				担　当　者	池田 幸雄
ケーシング口径	50mm	さく井深度	50.00m		ストレーナー位置	12.00～20.00m
自然水位	GL－　9.77　m					38.00～46.00m

揚水開始後の時間 時刻	t（積算）	動水位Mwl GL-(m)	水位降下量Sw (m)		備　考
8:00:00	0	9.77	0.00		
8:05:00	5	10.12	0.35		揚水量 Q = 20 ℓ/min
8:10:00	10	10.13	0.36		
8:15:00	15	10.14	0.37		
8:20:00	20	10.15	0.38		
8:25:00	25	10.15	0.38		
8:30:00	30	10.16	0.39		
8:40:00	40	10.16	0.39		
8:50:00	50	10.16	0.39		
9:00:00	60	10.16	0.39		
9:20:00	80	10.17	0.40		
9:40:00	100	10.16	0.39		
10:00:00	120	10.16	0.39		
10:30:00	150	10.16	0.39		
11:00:00	180	10.16	0.39		
11:30:00	210	10.17	0.40		
12:00:00	240	10.17	0.40		
13:00:00	300	10.17	0.40		
14:00:00	360	10.17	0.40		
15:00:00	420	10.17	0.40		
16:00:00	480	10.17	0.40		

定量連続揚水試験:t－Mwl曲線（地下水調査No.1）



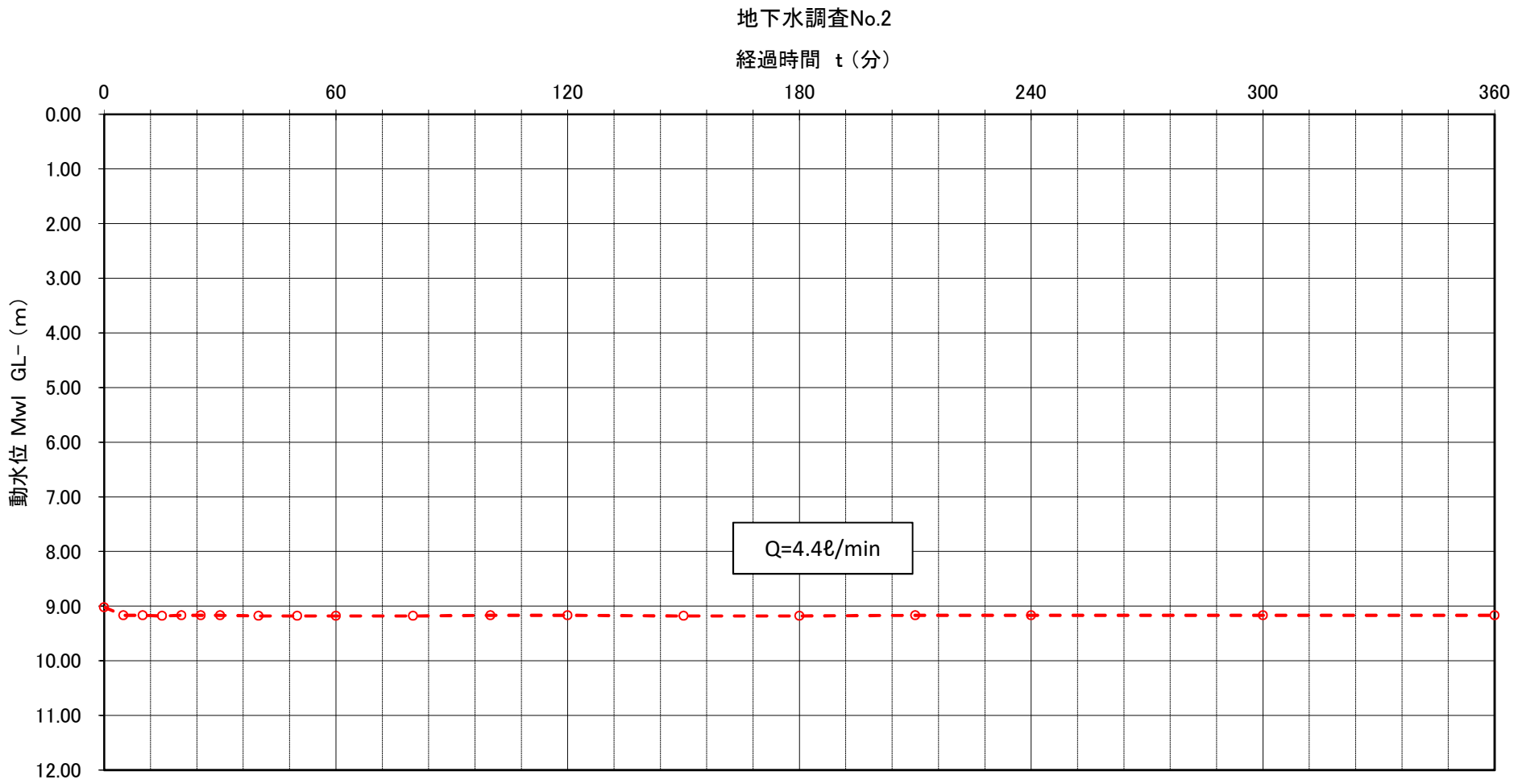
定量連続揚水試験:t－Sw曲線 （地下水調査No.1）



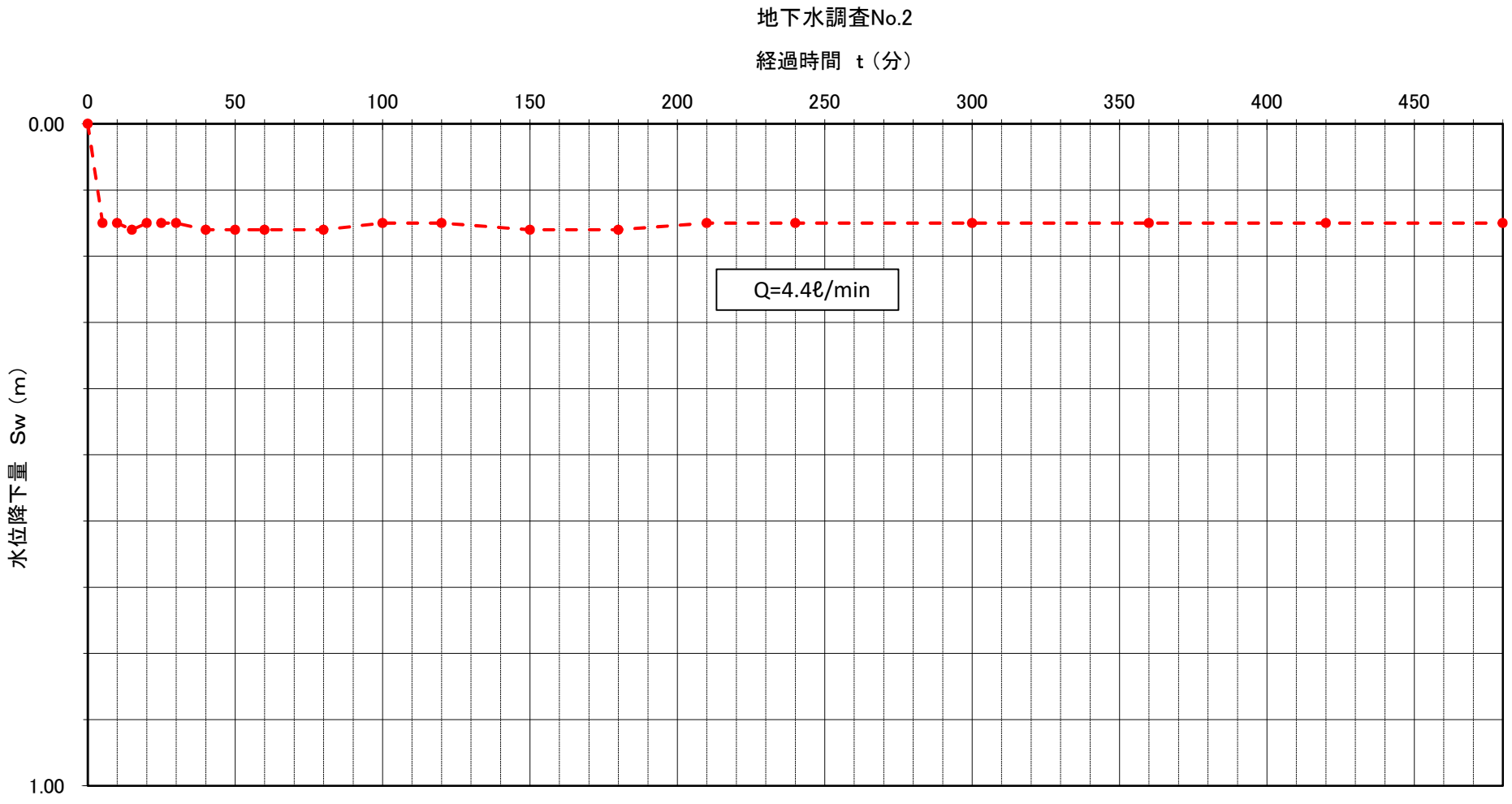
揚水試験記録表（定量揚水試験）

件　　名		一般廃棄物処理施設整備地質調査・地下水調査			試　験　月　日	令和1年10月9日
孔　　番		地下水調査No.2	ポンプ位置	GL－ 11　m	観　　測　　者	池田 幸雄
使　用　ポ　ン　プ		二重管式エアリフトポンプ			担　　当　　者	池田 幸雄
ケーシング口径		50mm	さく井深度	12.00m	ストレーナー位置	9.00～10.00m
自　然　水　位		GL－　　9.02　　m				
揚水開始後の時間		動水位Mwl GL-(m)	水位降下量Sw (m)		備　　考	
時刻	t (積算)					
8:00:00	0	9.02	0.00			
8:05:00	5	9.17	0.15		揚水量 Q = 4.4 ℓ/min	
8:10:00	10	9.17	0.15			
8:15:00	15	9.18	0.16			
8:20:00	20	9.17	0.15			
8:25:00	25	9.17	0.15			
8:30:00	30	9.17	0.15			
8:40:00	40	9.18	0.16			
8:50:00	50	9.18	0.16			
9:00:00	60	9.18	0.16			
9:20:00	80	9.18	0.16			
9:40:00	100	9.17	0.15			
10:00:00	120	9.17	0.15			
10:30:00	150	9.18	0.16			
11:00:00	180	9.18	0.16			
11:30:00	210	9.17	0.15			
12:00:00	240	9.17	0.15			
13:00:00	300	9.17	0.15			
14:00:00	360	9.17	0.15			
15:00:00	420	9.17	0.15			
16:00:00	480	9.17	0.15			

定量連続揚水試験:t－Mwl曲線（地下水調査No.2）



定量連続揚水試験:t－Sw曲線 （地下水調査No.2）



建設地

水質検査結果表（地下水調査）

水質検査結果書

〒010-0065
秋田市茨島２－１－２７

秋田ボーリング株式会社　　様

報告書　第WDS-022899号
令和　元年　10月　15日

〒010-8728
秋田市八橋字下八橋１９１－１２
厚生労働大臣登録水質検査機関　第154号
株式会社　秋田県分析化学センター
代表取締役社長　今 井
電話 018-862-4930　ﾌｧｯｸｽ 862-4028

ご依頼による水質検査の結果を次のとおりご報告いたします。

依 頼 日	令和元年10月 7日	採水日時	令和元年10月 7日 10:30	検査期間	10/ 7～10/15
採水場所	能代市竹生字天神谷地　地内		採水者　池田　幸雄	試料の種類	飲用井戸等
名　　称	※備考　地下水調査孔　No.1			項目数　15	採水者区分　搬入
天　候　曇	気　温　17.0　℃	水　温　11.9　℃	残留塩素　mg/L	検査責任者	尾 張　和 雄

検　査　項　目	検　査　結　果	基　準　値
一般細菌	▲ 1100　/mL	100/mL以下であること
大腸菌	陰性	検出されないこと
亜硝酸態窒素	0.004　mg/L 未満	0.04mg/L以下
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.1　mg/L 未満	10mg/L以下
鉄及びその化合物	▲ 4.4　mg/L	鉄の量に関して0.3mg/L以下
マンガン及びその化合物	▲ 0.35　mg/L	ﾏﾝｶﾞﾝの量に関して0.05mg/L以下
塩化物イオン	17.1　mg/L	200mg/L以下
ｶﾙｼｳﾑ、ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	19.1　mg/L	300mg/L以下
蒸発残留物	140　mg/L	500mg/L以下
有機物（全有機炭素(TOC) の量)	0.8　mg/L	3mg/L以下
ｐＨ値	7.3	5.8以上8.6以下
味	▲ 測定不能	異常でないこと
臭　気	▲ 金気臭	異常でないこと
色　度	▲ 39　度	5度以下
濁　度	▲ 2.6　度	2度以下
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	以 下 余 白	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

検査方法は平成１５年７月２２日厚生労働省告示第２６１号別表による
▲印は水質基準に適合しないもの。
備考：一般廃棄物処理施設整備　地質調査・地下水調査業務委託

000926

検査方法一覧

別紙 報告書 第[illegible]号
令和 元年10月18日

秋田ボーリング株式会社　　様

採水場所 能代市竹生字天神谷地　地内

名　　称 ※備考　地下水調査孔　No.1

検査方法は平成１５年７月２２日厚生労働省告示第２６１号別表による

検　査　項　目	検　査　方　法　（　詳　細　）	定量下限値
一般細菌	別表第1 標準寒天培地法	0
大腸菌	別表第2 特定酵素基質培地法	－
亜硝酸態窒素	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.004
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.1
鉄及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.03
マンガン及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.005
塩化物イオン	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	1.0
ｶﾙｼｳﾑ、ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	別表第20 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陽ｲｵﾝ)による一斉分析法	1.0
蒸発残留物	別表第23 重量法	10
有機物（全有機炭素(TOC) の量）	別表第30 全有機炭素計測定法	0.3
ｐＨ値	別表第31 ｶﾞﾗｽ電極法	－
味	別表第33 官能法	－
臭　気	別表第34 官能法	－
色　度	別表第36 透過光測定法	0.5
濁　度	別表第41 積分球式光電光度法	0.2
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 以 下 余 白 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊	＊＊＊＊＊＊

水質検査結果書

〒010-0065
秋田市茨島２－１－２７

秋田ボーリング株式会社　　様

報告書　第WDS-022993号
令和　元年　10月　29日

〒010-8728
秋田市八橋字下八橋１９１－３２
厚生労働大臣登録水質検査機関 第134号
株式会社　秋田県分析化学センター
代表取締役社長　今 井
電話 018-862-4930　ﾌｧｯｸｽ 862-4028

株式会社 秋田県分析化学センター 報告書専用 代表取締役

ご依頼による水質検査の結果を次のとおりご報告いたします。

依 頼 日	令和元年10月 9日	採水日時	令和元年10月 9日 10:30	検査期間	10/ 9～10/29
採水場所	能代市竹生字天神谷地　地内	採水者	池田　幸雄	試料の種類	飲用井戸等
名　　称	※備考　地下水調査孔　No.2			項目数　40	採水者区分 搬入
天　候　晴	気　温　20.0　℃	水　温　12.6　℃	残留塩素	検査責任者	尾 張　和 雄

尾張

検　査　項　目	検　査　結　果	基　準　値
一般細菌	▲ 430　/mL	100/mL以下であること
大腸菌	陰性	検出されないこと
カドミウム及びその化合物	0.0003　mg/L 未満	ｶﾄﾞﾐｳﾑの量に関して0.003mg/L以下
水銀及びその化合物	0.00005　mg/L 未満	水銀の量に関して0.0005mg/L以下
セレン及びその化合物	0.001　mg/L 未満	ｾﾚﾝの量に関して0.01mg/L以下
鉛及びその化合物	0.001　mg/L 未満	鉛の量に関して0.01mg/L以下
ヒ素及びその化合物	0.001　mg/L 未満	ﾋ素の量に関して0.01mg/L以下
六価クロム化合物	0.005　mg/L 未満	六価ｸﾛﾑの量に関して0.05mg/L以下
亜硝酸態窒素	0.004　mg/L 未満	0.04mg/L以下
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001　mg/L 未満	ｼｱﾝの量に関して0.01mg/L以下
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.4　mg/L	10mg/L以下
フッ素及びその化合物	0.08　mg/L 未満	ﾌｯ素の量に関して0.8mg/L以下
ホウ素及びその化合物	0.1　mg/L 未満	ﾎｳ素の量に関して1.0mg/L以下
四塩化炭素	0.0002　mg/L 未満	0.002mg/L以下
1,4-ジオキサン	0.005　mg/L 未満	0.05mg/L以下
ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	0.004　mg/L 未満	0.04mg/L以下
ジクロロメタン	0.002　mg/L 未満	0.02mg/L以下
テトラクロロエチレン	0.001　mg/L 未満	0.01mg/L以下
トリクロロエチレン	0.001　mg/L 未満	0.01mg/L以下
ベンゼン	0.001　mg/L 未満	0.01mg/L以下
亜鉛及びその化合物	0.01　mg/L 未満	亜鉛の量に関して1.0mg/L以下
アルミニウム及びその化合物	0.02　mg/L 未満	ｱﾙﾐﾆｳﾑの量に関して0.2mg/L以下
鉄及びその化合物	▲ 1.1　mg/L	鉄の量に関して0.3mg/L以下
銅及びその化合物	0.01　mg/L 未満	銅の量に関して1.0mg/L以下
ナトリウム及びその化合物	33　mg/L	ﾅﾄﾘｳﾑの量に関して200mg/L以下
マンガン及びその化合物	▲ 0.27　mg/L	ﾏﾝｶﾞﾝの量に関して0.05mg/L以下
塩化物イオン	46.8　mg/L	200mg/L以下
ｶﾙｼｳﾑ､ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	46.0　mg/L	300mg/L以下
蒸発残留物	161　mg/L	500mg/L以下
陰イオン界面活性剤	0.02　mg/L 未満	0.2mg/L以下
ジェオスミン	0.000001　mg/L 未満	0.00001mg/L以下
2-メチルイソボルネオール	0.000001　mg/L 未満	0.00001mg/L以下
非イオン界面活性剤	0.005　mg/L 未満	0.02mg/L以下
フェノール類	0.0005　mg/L 未満	ﾌｪﾉｰﾙの量に換算して0.005mg/L以下
有機物（全有機炭素(TOC) の量）	0.7　mg/L	3mg/L以下
ｐＨ値	6.5	5.8以上8.6以下
味	▲ 測定不能	異常でないこと
臭　気	異常なし	異常でないこと
色　度	3.9　度	5度以下
濁　度	1.1　度	2度以下

検査方法は平成１５年７月２２日厚生労働省告示第２６１号別表による
▲印は水質基準に適合しないもの。
備考：一般廃棄物処理施設整備　地質調査・地下水調査業務委託

000926

検査方法一覧

別紙 報告書 第[illegible]号
令和 元年10月29日

秋田ボーリング株式会社　様

採水場所 能代市竹生字天神谷地　地内

名　　称 ※備考　地下水調査孔　No.2

検査方法は平成１５年７月２２日厚生労働省告示第２６１号別表による

検査項目	検査方法（詳細）	定量下限値
一般細菌	別表第1 標準寒天培地法	0
大腸菌	別表第2 特定酵素基質培地法	－
カドミウム及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.0003
水銀及びその化合物	別表第7 還元気化―原子吸光光度法	0.00005
セレン及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.001
鉛及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.001
ヒ素及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.001
六価クロム化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.005
亜硝酸態窒素	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	別表第12 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-ﾎﾟｽﾄｶﾗﾑ吸光光度法	0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.1
フッ素及びその化合物	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.08
ホウ素及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.1
四塩化炭素	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.0002
1,4-ジオキサン	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.005
ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.004
ジクロロメタン	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.002
テトラクロロエチレン	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.001
トリクロロエチレン	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.001
ベンゼン	別表第15 ﾍｯﾄﾞｽﾍﾟｰｽｰｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析計による一斉分析法	0.001
亜鉛及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.01
アルミニウム及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.02
鉄及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.03
銅及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.01
ナトリウム及びその化合物	別表第20 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陽ｲｵﾝ)による一斉分析法	0.5
マンガン及びその化合物	別表第6 誘導結合ﾌﾟﾗｽﾞﾏ-質量分析装置による一斉分析法	0.005
塩化物イオン	別表第13 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陰ｲｵﾝ)による一斉分析法	1.0
ｶﾙｼｳﾑ、ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等(硬度)	別表第20 ｲｵﾝｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ(陽ｲｵﾝ)による一斉分析法	5.0
蒸発残留物	別表第23 重量法	10
陰イオン界面活性剤	別表第24 固相抽出-高速液体ｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ法	0.02
ジェオスミン	別表第27の2 固相ﾏｲｸﾛ抽出-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法	0.000001
2-メチルイソボルネオール	別表第27の2 固相ﾏｲｸﾛ抽出-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法	0.000001
非イオン界面活性剤	別表第28 固相抽出-吸光光度法	0.005
フェノール類	別表第29 固相抽出-誘導体化-ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌ-質量分析法	0.0005
有機物（全有機炭素(TOC) の量）	別表第30 全有機炭素計測定法	0.3
ｐＨ値	別表第31 ｶﾞﾗｽ電極法	－
味	別表第33 官能法	－
臭　気	別表第34 官能法	－
色　度	別表第36 透過光測定法	0.5
濁　度	別表第41 積分球式光電光度法	0.2